

STAR

ハイドロマニュアスプレッダ

取扱説明書・部品表

| | | |
|--------|-----------------------------------|----------|
| 製品コード | K30728 | · K30729 |
| 型式 | THM8000M · THM10000M | |
| 部品供給型式 | THM8000M-03 · THM10000M-03 | |
| 製品コード | K30730 | |
| 型式 | THM12000M | |
| 部品供給型式 | THM12000M-03 | |

部品ご注文の際は、必ず部品供給型式をご連絡ください。

“必読”機械の使用前には必ず読んでください。

スター農機株式会社

⚠ 安全に作業するため

安全に関する警告について

本機には、⚠ 印付きの警告ラベルを貼付しています。安全上、特に重要な項目を示しています。警告を守り、安全な作業を行ってください。

警告ラベルについて

⚠ 危険

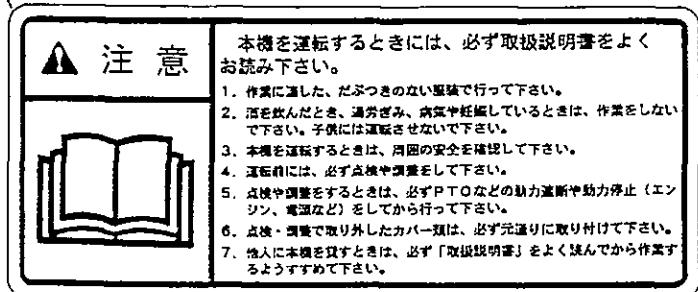
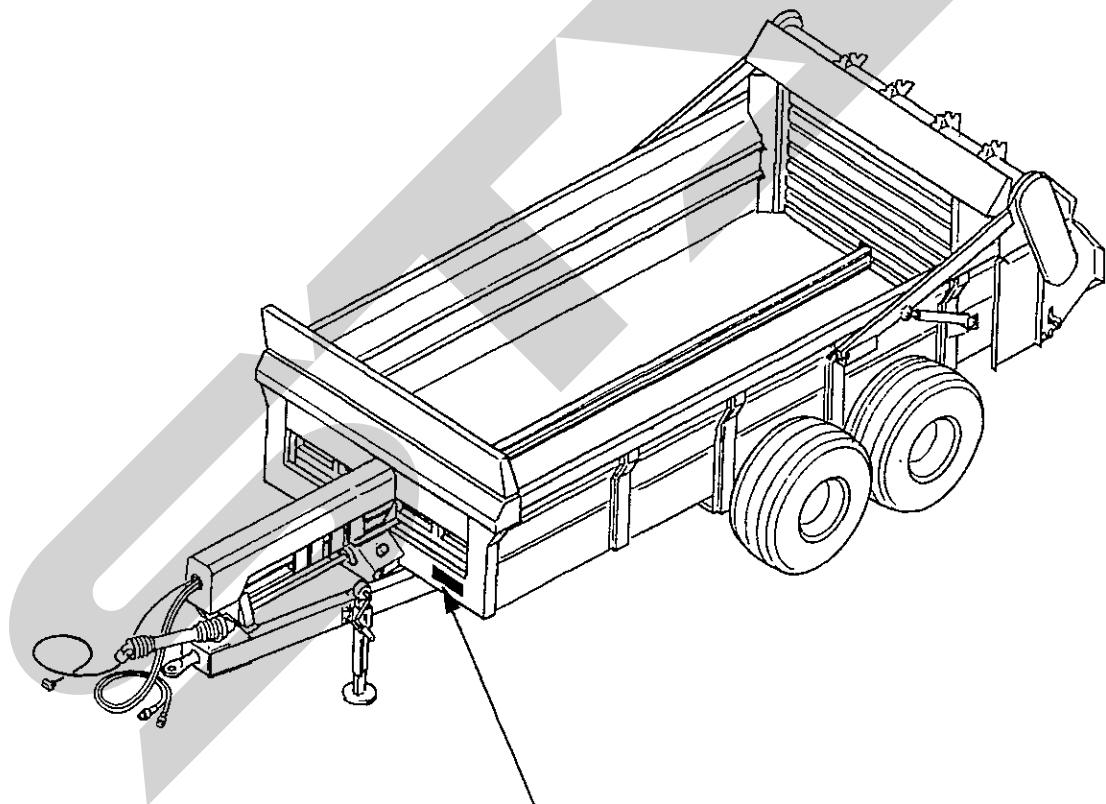
その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性が高いことを示します。

⚠ 警告

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

⚠ 注意

その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれがあることを示します。



部品番号 106164

危険



パワーゲートの昇降中、不用意に身体を入れると、ゲートおよびアームに挟まれ、ケガをすることがあります。

周囲に人を近づけないで下さい。

部品番号 106245

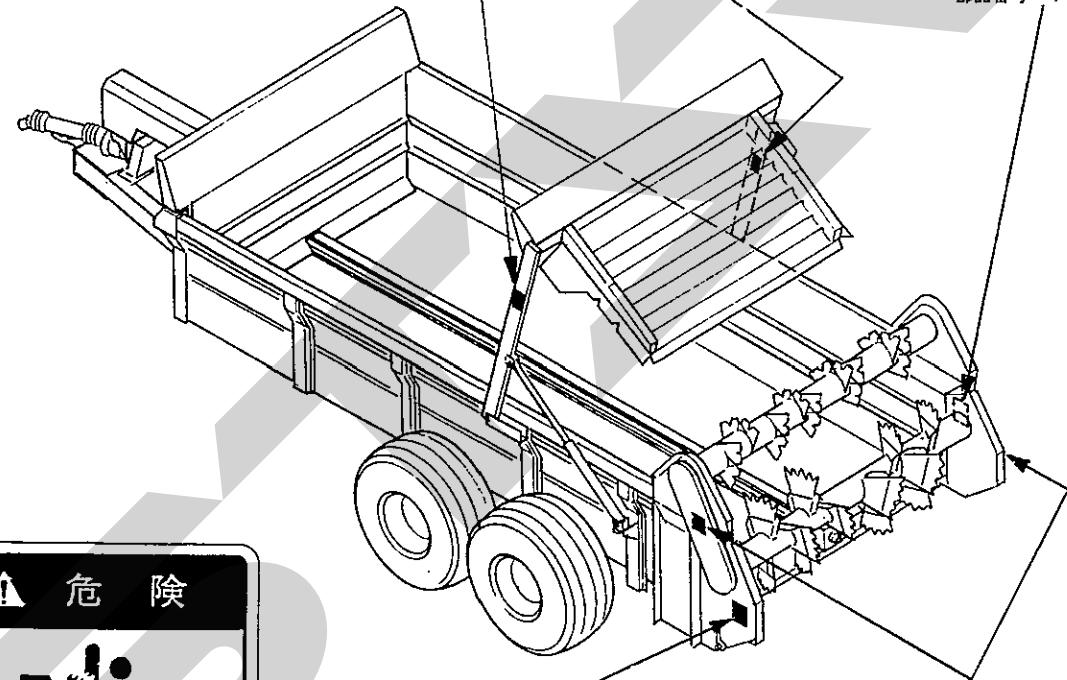
危険



運転中又は回転中、ビータにより石などが飛散し、ケガをすることがあります。

周囲に人を近づけないで下さい。

部品番号 106246



危険



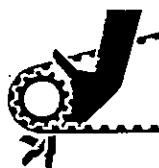
運転中又は回転中、ビータに接触すると巻き込まれ、ケガをすることがあります。

周囲に人を近づけないで下さい。

ビータを回転させての、荷台内の清掃は危険です。止めて下さい。

部品番号 106242

注意



運転中又は回転中、カバーを開けると回転物に巻き込まれ、ケガをすることがあります。

カバーを開けないで下さい。

部品番号 106171

— ラベルが損傷した時は —

警告ラベルは、使用者および周囲の作業者などへ危険を知らせる大事なものです。

ラベルが損傷した時は、すみやかに貼り替えてください。

注文の際には、この図に示す 部品番号 をお知らせください。

安全操作上の注意点

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡を含む傷害を生じる恐れがあります。

作業前には、作業機およびトラクタの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解をしてからご使用ください。

作業前に

取扱説明書は製品に近接して保存を

▲注意

●機械の取り扱いで分からぬ事があった時、取扱説明書を製品に近接して保存していないため、自分の判断だけで対処すると思わぬ事故を起こし、ケガをする事があります。

取扱説明書は、分からぬ事があった時にすぐに取り出せるよう、製品に近接して保存してください。

取扱説明書をよく読んで作業を

▲注意

●取扱説明書に記載されている安全上の注意事項や取扱要領の不十分な理解のまま作業すると、思わぬ事故を起こす事があります。

作業を始める時は、製品に貼付している警告ラベル、取扱説明書に記載されている安全上の注意事項・取扱要領を十分に理解してから行ってください。

こんな時は運転しないでください

▲警告

●体調が悪い時、機械操作に不慣れな場合などに運転すると、思わぬ事故を起こす事があります。

次の場合は、運転しないでください。

- 過労、病気、薬物の影響、その他の理由により作業に集中できない時。
- 酒を飲んだ時。
- 機械操作が未熟な人。
- 妊娠している時。

服装は作業に適していますか

▲警告

●作業に適さない服装で機械を操作すると、衣服の一部が機械に巻き込まれ、死亡を含む傷害をまねく事があります。

次に示す服装で作業してください。

□袖や裾は、だぶつきのないものを着用する。

□ズボンや上着は、だぶつきのないものを着用する。

□帽子を着用する。

□はちまき、首巻きタオル、腰タオルなどはしない。

機械を他人に貸す時は

▲警告

●機械を他人に貸す時、取扱説明書に記載されている安全上の注意事項や取扱要領が分からぬため、思わぬ事故を起こす事があります。

取扱い方法をよく説明し、取扱説明書を渡して使用前にはよく読むように指導してください。

機械の改造禁止

▲注意

●機械の改造や、当社指定以外の部品などを取り付けて運転すると、機械の破損や傷害事故をまねく事があります。

機械の改造はしないでください。

部品交換する時は、当社が指定するものを使用してください。

始業点検の励行

▲注意

●始業点検を怠ると、機械の破損や傷害事故をまねく事があります。

作業を始める前には、取扱説明書に基づき点検を行ってください。

エンジン始動・発進する時は

▲警告

●エンジンを始動する時、トラクタの横やステップに立ったまま行うと、緊急事態への対処ができず、運転者はもちろん周囲にいる人がケガをする事があります。運転席に座り、周囲の安全を確認してから行ってください。

●エンジンを始動する時、主変速レバーを「N」(中立)にして行わないと、変速機が接続状態になっているため、トラクタが暴走し思わぬ事故を起こす事があります。主変速レバーを「N」(中立)にして行ってください。

●急発進するとトラクタ前輪が浮き上がる事があり、運転者が振り落とされたり、周囲の人を巻き込んだり、思わぬ事故を起こす事があります。

周囲の安全を確認し、ゆっくりと発進してください。

- 室内で始動する時、排気ガスにより中毒になる事があります。窓、戸などを開け、十分に換気してください。
- PTOを切らないでエンジンを始動すると、急に作業機が駆動され、周囲にいる人がケガをする事があります。
PTOを切ってから始動してください。

作業機を着脱する時は

▲警告

- 作業機を着脱するためにトラクタを移動させる時、トラクタと作業機の間に人があると挟まれてケガをする事があります。トラクタと作業機の間に人を近づけないでください。

▲注意

- 作業機をトラクタに連結する時、傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタが不意に動き出し、思わぬ事故を起こす事があります。
平坦で地盤のかたい所で行ってください。
- 作業機をトラクタから切り離す時、輪止めをせずに行うと、作業機が暴走して思わぬ事故を起こす事があります。
切り離す時は、必ず、スタンドを接地させ、作業機の車輪に輪止めをしてください。
- 連結するトラクタによっては、前輪荷重が軽くなり、操縦が不安定となって、思わぬ事故をまねく事があります。
トラクタへフロントウエイトを取り付け、バランスを取ってください。

パワージョイントを使用する時は

▲危険

- カバーのないパワージョイントを使用すると、巻き込まれてケガをする事があります。カバーのないパワージョイントは、使用しないでください。
- カバーが損傷したまま使用すると、巻き込まれてケガをする事があります。
損傷したらすぐに取り替えてください。
使用前には、損傷がないか点検してください。
- トラクタおよび作業機に着脱する時、第三者の不注意により、不意にパワージョイントが回転しケガをする事があります。
PTOを切り、トラクタのエンジンをとめて行ってください。

● カバーのチェーンを取り付けないで使用すると、カバーが回転し、巻き込まれてケガをする事があります。

トラクタ側と作業機側のチェーンを回転しない所に連結してください。

▲注意

- 最伸時の重なりが100mmを下回ると、ジョイントを回転させた時、破損しケガをする事があります。

最縮時の隙間が25mmよりも小さくなると、ジョイントの突き上げが起きる事があり、ジョイントの破損をまねき、ケガをする事があります。

適正な重なり量で使用してください。

- パワージョイントを接続した時、クランプピンが軸の溝に納まっていると、使用中に外れ、ケガをする事があります。
溝に納まっているか、接続部を押し引きして確かめてください。

公道走行時は作業機の装着禁止

▲注意

- トラクタに作業機を装着して公道を走行すると、道路運送車両法に違反します。
トラクタに作業機を装着しての走行はしないでください。

移動走行する時は

▲危険

- 移動走行する時、トラクタのブレーキペダルが左右連結されていないと、片ブレーキになり、トラクタが左右に振られ横転などが起こり、思わぬ事故をまねく事があります。
ほ場での特殊作業以外は、ブレーキペダルは左右連結して使用してください。

▲警告

- トラクタに運転者以外の人を乗せると、トラクタから転落したり、運転操作の妨げになって、緊急事態への対処ができず、同乗者はもちろん、周囲の人および運転者自身がケガをする事があります。
トラクタには、運転者以外の人は乗せないでください。
- 急制動・急旋回を行うと、運転者が振り落とされたり、周囲の人を巻き込んだり、思わぬ事故を起こす事があります。
急制動・急旋回はしないでください。
- 坂道・凹凸地・急カーブで速度を出しそぎると、転倒あるいは転落事故を起こす事があります。
低速走行してください。

- 旋回する時、内輪差により周囲の人を作業機に巻き込み、ケガをさせることがあります。
周囲の人や障害物との間に十分な間隔を保ってください。
- 側面が傾斜していたり、側溝がある通路で路肩を走行すると転落事故を起こす事があります。
路肩は走行しないでください。
- 高低差の大きい段差を乗り越えようとすると、トラクタが転倒あるいは横転し、ケガをする事があります。
あゆみ板を使用してください。
- 作業機の上に人を乗せると、転落し、ケガをすることがあります。
作業機の上には人を乗せないでください。

▲注意

- パワーゲートを上げたまま移動走行すると、障害物などにぶつかり、ケガをする事があります。
パワーゲートを下げて移動してください。
- 作業機への動力を切らないで走行すると、周囲の人を回転物に巻き込み、ケガを負わせる事があります。移動走行する時はPTOを切ってください。

荷物を積載する時は

▲注意

- 過積載あるいは片荷積載をすると、旋回時や傾斜地での作業時、作業機が転倒し、ケガをする事があります。
指定された積載量以上の積載はしないでください。
ほぼ平坦になるように積載してください。

作業中は

作業する時は

▲危険

- 運転中又は回転中、ビータに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。
周囲に人を近づけないで下さい。
- 運転中又は回転中、ビータにより石などが飛散し、ケガをする事があります。
周囲に人を近づけないで下さい。
- パワーゲートの昇降中、不用意に身体を入れると、ゲートおよびアームに挟まれ、ケガをする事があります。
周囲に人を近づけないで下さい。

▲警告

- 作業をする時、周囲に人を近づけると、機械に巻き込まれ、ケガをする事があります。
周囲に人を近づけないで下さい。
- 作業機指定のPTO回転速度を超えて作業すると、機械の破損により、ケガをする事があります。
指定回転速度を守ってください。
- 作業機の上に人を乗せると、転落し、ケガをする事があります。
作業機の上には人は乗せないで下さい。
- 傾斜地で速度を出しすぎると、暴走事故をまねく事があります。
低速で作業してください。
下り作業をする時、坂の途中で変速すると、暴走する原因となります。
坂の前で低速に変速して、ゆっくりとおりてください。
- わき見運転をすると、周囲の障害物の回避や、周囲の人への危険回避などができず、思わぬ事故を起こす事があります。
前方や周囲へ、十分に注意を払いながら運転してください。
- 手放し運転をすると、思わぬ方向へ暴走し、事故を起こす事があります。
しっかりとハンドルを握って運転してください。

▲注意

- 運転中又は回転中、カバーを開けると回転物に巻き込まれ、ケガをする事があります。
カバーを開けないで下さい。
- 機械の調整や、付着物の除去などをを行う時、PTOおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こす事があります。
PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっていることを確めて行ってください。

トラクタから離れる時は

▲警告

- トラクタから離れる時、傾斜地や凹凸地などに駐車すると、トラクタが暴走して思わぬ事故を起こす事があります。
平坦で安定した場所に駐車し、トラクタのエンジンをとめ、駐車ブレーキをかけて暴走を防いで下さい。

作業が終わったら

機体を清掃する時は

▲注意

- 運転中又は回転中、ピータに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。ピータを回転させての、荷台内の清掃は危険です。
やめてください。
- 動力を切らずに、回転部・可動部の付着物の除去作業などを行うと、機械に巻き込まれてケガをする事があります。
P T Oを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。

終業点検の励行

▲注意

- 作業後の点検を怠ると、機械の調整不良や破損などが放置され、次の作業時にトラブルを起こしたり、ケガをする事があります。
作業が終わったら、取扱説明書に基づき点検を行ってください。

不調処置・点検・整備をする時

▲注意

- 機械に不調が生じた時、そのまま放置すると、破損やケガをする事があります。
取扱説明書に基づき行ってください。
- 傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタや作業機が不意に動き出して、思わぬ事故を起こす事があります。
平坦で地盤のかたい所で行ってください。
- P T Oおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こす事があります。
P T Oを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。
- パワーゲートを上げた状態のまま、下で作業すると、不意に降下し、ケガをする事があります。
下に入る時は、台などで降下防止をして行ってください。
- 補修や部品交換をする時、油圧系統に圧力がかかっていると、飛び出る高圧オイルあるいはパワーゲートの急な降下で、ケガをする事があります。
パワーゲートを下限まで下ろし、油圧回路内の圧力を無くしてから行ってください。
- 不調処置・点検・整備のために外したカバー類を取り付けずに作業すると、回転部や可動部に巻き込まれ、ケガをする事があります。
元通りに取り付けてください。

もくじ



安全に作業するために

| | | | |
|--------------|---|----------------|---|
| 安全に関する警告について | 1 | 作業が終わったら | 6 |
| 作業前に | 3 | 不調処置・点検・整備をする時 | 6 |
| 作業中は | 5 | | |

1

トラクタへの装着

| | | | |
|------------------|----|----------------|----|
| 1 各部の名称とはたらき | 9 | 4 パワージョイントの装着 | 11 |
| 2 適応トラクタの範囲 | 10 | 1. 長さの確認方法 | 12 |
| 3 トラクタへの装着 | 10 | 2. 切断方法 | 12 |
| 1. ドローバへの連結 | 10 | 3. 安全カバーの脱着方法 | 12 |
| 2. トラクタ油圧取出口との接続 | 10 | 4. パワージョイントの連結 | 13 |
| 3. 電装の接続 | 10 | | |
| 4. コントロールボックスの取付 | 11 | | |

2

運転を始める前の点検

| | | | |
|----------------|----|--------------|----|
| 1 運転前の点検 | 13 | 2 エンジン始動での点検 | 14 |
| 1. トラクタ各部の点検 | 13 | 1. 駆動系統の点検 | 14 |
| 2. 連結部の点検 | 13 | 2. 油圧系統の点検 | 14 |
| 3. パワージョイントの点検 | 13 | | |
| 4. 製品本体の点検 | 13 | 3 給油箇所一覧表 | 15 |

3

作業の仕方

| | | | |
|------------------|----|------------|----|
| 1 本製品の使用目的 | 16 | 6 作業要領 | 17 |
| 2 最大積載量 | 16 | 1. PTO回転速度 | 18 |
| 3 堆肥・鶏糞の積み込み方 | 16 | 2. 敷布作業の仕方 | 18 |
| 4 プッシュゲート変速操作 | 16 | | |
| 5 プッシュゲートの速度と散布量 | 17 | 7 移動走行 | 18 |

4

作業が終わったら

| | | | |
|---------------|----------|-----------|----------|
| 1 作業後の手入れ | 19 | 3 長期格納する時 | 19 |
| 2 トラクタからの切り離し | 19 | | |

5

点検と整備について

| | | | |
|------------------|----------|--------------|----------|
| 1 点検整備一覧表 | 20 | 3 ピータブレードの配列 | 22 |
| 2 各部の調整 | 21 | | |
| 1. シャーボルトの交換 | 21 | | |
| 2. ローラチェーンのテンション | 22 | | |

6

不調時の対応

| | |
|-----------|----------|
| 1 不調処置一覧表 | 23 |
|-----------|----------|

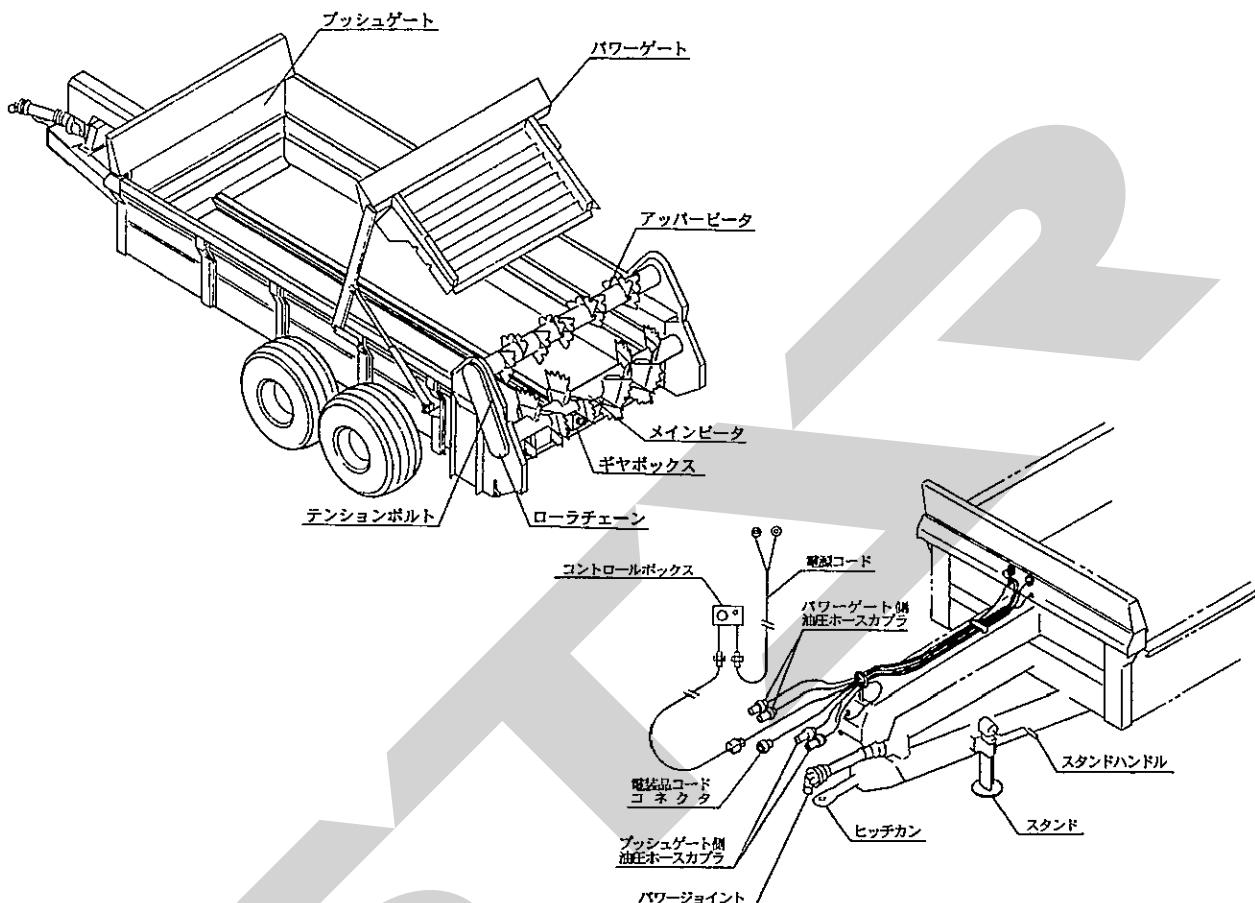
7

部品表

..... 25

1 トラクタへの装着

1 各部の名称とはたらき



1. パワージョイント
トラクタPTO軸に接続し、作業機本体へ動力伝達するのに使用します。
2. ヒッチカン
トラクタのドローバに連結するのに使用します。
3. スタンド
トラクタから切り離す時に使用します。
4. スタンドハンドル
ハンドルを回して、スタンドを伸び縮みさせ、トラクタのドローバの高さとヒッチカンの高さを合わせるのに使用します。
5. メインビータ
堆肥をくだきながら散布します。
6. アッパーべータ
積載された堆肥をならし、メインビータに定量供給します。
7. ローラーチェーン
作業機本体からアタッチメントへの動力伝達に使用します。
8. テンションボルト
ローラーチェーンのテンション調整をします。
9. ギヤボックス
作業機本体からローラーチェーンを介して伝達された動力を 90° 方向転換させるのに用いています。
10. パワーゲート
堆肥が荷箱から流れ落ちることを防ぎます。
11. プッシュゲート
荷箱に積載された堆肥をビータへ搬送します。
12. 流量調整弁
プッシュゲートの送り速度を調整します。
13. コントロールボックス
流量調整弁の開度をリモートコントロールする装置です。
スイッチをONにし、ダイヤルを回して調整します。
トラクタの運転席の操作しやすい位置にセットして使用します。

2 適応トラクタの範囲

本製品は適切なトラクタとの装着により的確に性能を發揮できるように設計されています。

不適切なトラクタとの装着によっては、本製品の耐久性に著しく影響を及ぼしたり、トラクタの運転操作に著しい悪影響を及ぼすことがあります。この製品の適応トラクタ馬力は次のとおりです。

| 型 式 | 適応トラクタ馬力 |
|-----------|----------|
| THM8000M | 60Ps以上 |
| THM10000M | 80Ps以上 |
| THM12000M | 90Ps以上 |

3 トラクタへの装着

1. ドローバへの連結

▲ 警 告

- 作業機を着脱するためにトラクタを移動させる時、トラクタと作業機の間に人がいると挟まれてケガをする事があります。トラクタと作業機の間に人を近づけないでください。

▲ 注意

- 作業機をトラクタに着脱する時、傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタが不意に動き出し、思わぬ事故を起こすことがあります。
平坦で地盤のかたい所で行ってください。
- 連結するトラクタによっては、前輪荷重が軽くなり、操縦が不安定となって、思わぬ事故をまねく事があります。
トラクタヘフロントウエイトを取り付け、バランスを取ってください。

- (1) 作業機のスタンドハンドルを回し、トラクタ側ドローバの連結点の高さに合わせてください。
- (2) トラクタのエンジンを始動し、静かに後退し、ドローバにヒッチカンを入れてください。
- (3) ドローバおよびヒッチカンの連結点の穴を合わせて、トラクタのエンジンをとめ、駐車ブレーキをかけてください。
- (4) トラクタ付属のヒッチピンを通し、リンチピンなどで抜け止めをしてください。

- (5) スタンドハンドルを回し、最縮位置まで格納し、折りたたんでください。

2. トラクタ油圧取出口との接続

本作業機のプッシュゲートの送り戻し及びパワーゲートの上昇、下降は油圧仕様となっています。

- (1) プッシュゲート、パワーゲート共に複動シリンダのため、接続するカプラは各2個で計4個です。1/4の油圧ホース2本がパワーゲート、3/8油圧ホース2本がプッシュゲートです。

カプラはパワーゲート、プッシュゲート共に1/2オスを取付しています。

- (2) トラクタの外部油圧取出口に間違いないようカプラを接続してください。

3. 電装の接続

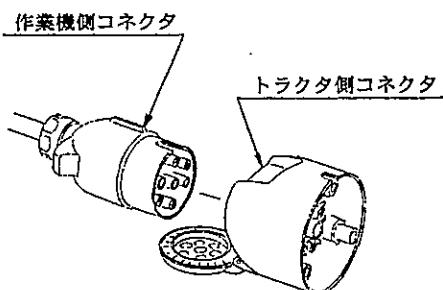
取扱い上の注意

トラクタに電装品の結線をする時、エンジンキーをOFFにしないで行うとショートする事があります。

エンジンキーをOFFにして行ってください。

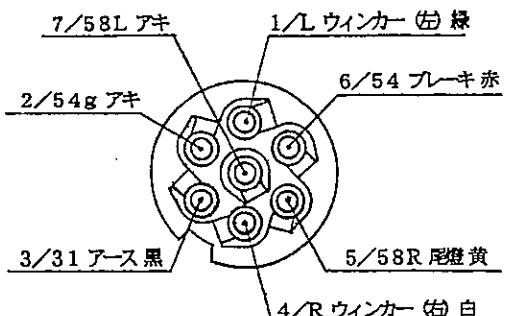
作業機にはトラクタと連動するテールランプを装備しています。

電装はトラクタとコネクタで接続します。



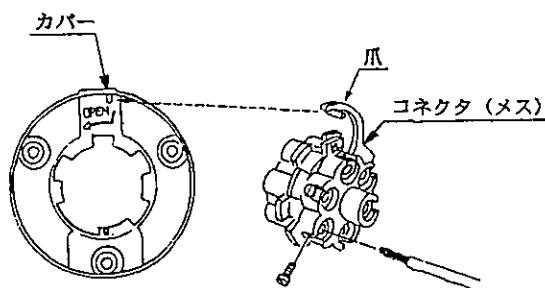
トラクタ側コネクタの電気配線が必要となります。

作業機の電気配線は下図の通りです。



- (1) トラクタ側コネクタのキャップを持ち上げ、作業機側コネクタから抜いてください。

- (2) トラクタ側コネクタの爪をはずし、反時計回りにまわすとコネクタがカバーからはずれます。
- (3) マイナス(-)ドライバーでネジを緩め、それぞれの端子にコードを配線し、締め付けてください。
- (4) 再度、カバーにはめ込み、時計回りにまわし、爪を掛けてください。



- (5) トラクタ側コネクタは作業機と連結した時接続しやすい場所に取り付けてください。

4. コントロールボックスの取付

取り扱い上の注意

- バッテリからバッテリコードを外す時や取りつける時、手順が逆になると、工具などの接触により、ショートする事があります。外す時は \ominus 側から外し、取り付ける時は、 \oplus 側から取り付けてください。
- 電源コードをバッテリに取り付ける時、電源コードがコントロールボックスに接続され、流量調整弁まで接続した状態で行うと、誤作動する事があります。
コントロールボックスから切り離した電源コード単体で行ってください。
- コントロールボックスのスイッチをONにしたまま、トラクタのエンジンをとめるとトラクタのバッテリが放電します。
トラクタのエンジンをとめる時は、コントロールボックスのスイッチをOFFにしてください。

- (1) 電源コードをバッテリターミナルへ取り付けてください。電源コードのターミナルは、トラクタのバッテリターミナルをとめているボルトと共に締めにしますのでバッテリから \ominus 、 \oplus 共にコードを外してください。

コードを外す時は、 \ominus 側から外してください。又、取り付ける時は、 \oplus 側から取り付けてください。

トラクタのバッテリコードのナットを外し、電源コードのターミナルを取り付け、ナットを締め付けてください。

- (2) コントロールボックスをトラクタ運転席の操作しやすい場所に取り付けてください。
取付は、磁石での吸着ですので平らな面に取り付けてください。
- (3) 電源コードのソケットとコントロールボックスのソケットを接続してください。
- (4) 作業機側ソケットとコントロールボックスのソケットを接続してください。
- (5) コントロールボックスのスイッチをONにし、プッシュゲート側のカプラを接続した方のトラクタ油圧レバーを操作してください。
コントロールボックスのダイヤルを回し、プッシュゲートが動くことを確認してください。

4 パワージョイントの装着

▲ 危険

- カバーのないパワージョイントを使用すると、巻き込まれてケガをする事があります。
カバーのないパワージョイントは、使用しないでください。
- カバーが損傷したまま使用すると、巻き込まれてケガをする事があります。
損傷したらすぐに取り替えてください。
使用前には、損傷がないか点検してください。
- トラクタおよび作業機に着脱する時、第三者の不注意により、不意にパワージョイントが回転しケガをする事があります。
P T Oを切り、トラクタのエンジンをとめて行ってください。
- カバーのチェーンを取り付けないで使用すると、カバーが回転し、巻き込まれてケガをする事があります。
トラクタ側と作業機側のチェーンを回転しない所に連結してください。

▲ 注意

- 最伸時の重なりが100mmを下回ると、ジョイントを回転させた時、破損しケガをする事があります。
最縮時の隙間が25mmよりも小さくなると、ジョイントの突き上げが起きる事があり、ジョイントの破損をまねきケガをする事があります。

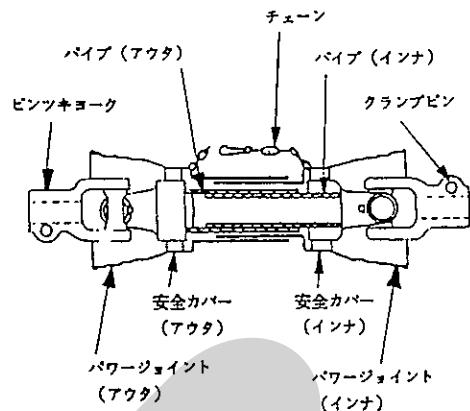
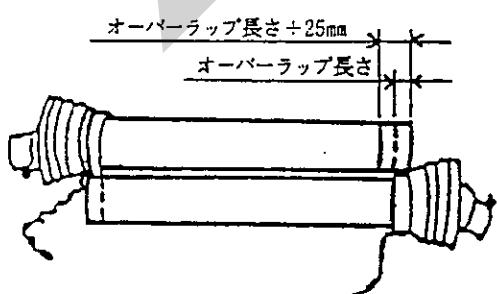
適正な重なり量で使用してください。

1. 長さの確認方法

- (1) 作業機をけん引しながら前進し、トラクタと作業機がほぼ一直線になった状態で停止してください。
- (2) パワージョイント（アウタ）から、パワージョイント（インナ）を引き抜いてください。
- (3) ピン付ヨークのクランプピンを押して、それぞれのパワージョイントをPTO軸、PIC軸に連結し、クランプピンが元の位置に出るまで押し込んでください。
- (4) 安全カバー同士を重ね合わせた時、パイプ（アウタ）とパイプ（インナ）の重なり量が100mm以下の場合は、販売店に連絡し、長いパワージョイントと交換してください。
- (5) PTO軸およびPIC軸からパワージョイントのアウタとインナを取り外してください。
- (6) 作業機をけん引しながら旋回し、作業機ドローバ側面とトラクタ後輪の間隔が約20cm程度になった時、停止してください。
- (7) ピン付ヨークのクランプピンを押して、パワージョイントをPTO軸、PIC軸に連結し、クランプピンが元の位置に出るまで押し込んでください。
- (8) 安全カバー同士を重ね合わせた時、安全カバー（アウタ）と安全カバー（インナ）がオーバーラップする位置に目印を付け、さらにオーバーラップした長さに25mmを加えた位置に印を付け、この印からカバー端部までの長さを切断方法の手順に基づき切断してください。

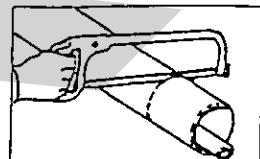
取扱い上の注意

パワージョイントを上下に重ね合わせた時、トラクタ後輪に接触し、ほぼ直線上にならない場合は、作業機ドローバ側面とトラクタ後輪の間隔が広くなるようにトラクタを移動してください。

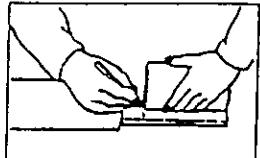


2. 切断方法

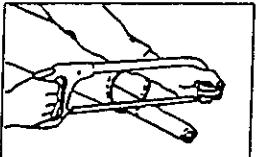
- (1) 安全カバーのアウタとインナ両方を長い分だけ切り取ります。



- (2) 切り取った同じ長さをパイプの先端から計ります。



- (3) パイプのアウタとインナ両方を金ノコまたはカッターで切断します。



切断する時は、パイプの中にウエスを詰め、切り粉がパイプ内面に付着するのを防いでください。

- (4) 切り口をヤスリなどでなめらかに仕上げてからパイプをよく清掃し、次にグリースを塗布して、アウタとインナを組み合せます。

3. 安全カバーの脱着方法

- (1) 安全カバーからチェーンをはずしてください。
- (2) 安全カバーのチューブ側を固定し、ヨーク側カバーを反時計方向に回転してください。
- (3) ヨーク側カバーをチューブ側に押すとヨーク側カバーがはずれます。
- (4) チューブ側カバーをパイプから抜いてください。
- (5) 新しい安全カバーを組み付ける時は逆手順で行ってください。

4. パワージョイントの連結

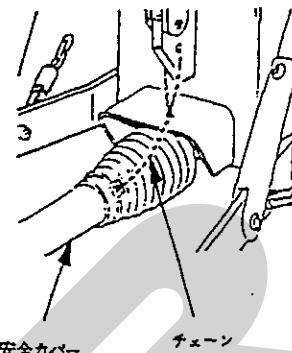
- (1) ピン付ヨークのクランプピンを押して、P T O軸、P I C軸に連結し、クランプピンが元の位置に出るまで押し込んでください。

▲ 注意

- パワージョイントを接続した時、クランプピンが軸の溝に納まらないと、使用中に外れ、ケガをする事があります。溝に納まっているか、接続部を押し引きして確かめてください。

- (2) 安全カバーのチェーンを固定した所に取り付け、カバーの回転を防いでください。

チェーンは旋回時の動きに順応できる余裕を持たせ、また他への引っかかりなどがないように余分なたるみを取ってください。



2 運転を始める前の点検

機械を調子よく長持ちさせるため、作業前に必ず行いましょう。

1 運転前の点検

1. トラクタ各部の点検

トラクタの取扱説明書に基づき点検を行ってください。

2. 連結部の点検

トラクタのドローバと作業機のヒッチカンが、トラクタ付属のヒッチピンで連結され、リンチピンなどで抜け止めが確実にされているか。

不具合が見つかった時は、「1-3 トラクタへの装着」の説明に基づき不具合を解消してください。

3. パワージョイントの点検

- (1) ジョイントの抜け止めのクランプピンが、P T O軸、P I C軸それぞれの溝に納まっているか。

不具合が見つかった時は、「1-4 パワージョイントの装着」の説明に基づき不具合を解消してください。

4. 製品本体の点検

- (1) ハブナットにゆるみはないか。

ゆるみが見つかった時は増し締めしてください。

- (2) タイヤの亀裂、損傷はないか。

また、タイヤの溝深さは適正か。異常摩耗はないか。

不具合が見つかった時は部品を交換してください。

- (3) タイヤの空気圧は適正か。

不具合が見つかった時は表に基づき空気を補充してください。

| 型 式 | タイヤサイズ | 空 気 圧 |
|-----------|------------------|------------------------------------|
| THM8000M | 13.0/75-16-10PR | (4.1kg/cm ²) 400kPa |
| THM10000M | 16.0/70-20-10PR | (3.5kg/cm ²) 340kPa |
| THM12000M | 20.0/70-508-12PR | (3.5kg/cm ²) 340kPa |

- (4) シャーボルトが切断していないか。

切断している場合は「5-2-1 シャーボルトの交換」に基づきシャーボルトを交換してください。

- (5) メインビータ及びアップビータ駆動用ローラチェーンのテンションは適正か。

不具合が見つかったら「5-2-2 ローラチェーンのテンション」の説明に基づき不具合を解消してください。

- (6) 損傷部品はないか。

損傷部品が見つかった時は、補修もしくは部品を交換してください。

- (7) 各部の給油は十分か。

不具合が見つかった時は「2-3 純正部品一覧表」の説明に基づき給油してください。

2 エンジン始動での点検

▲ 警告

- PTOを切らないでエンジンを始動すると、急に作業機が駆動され、周囲にいる人がケガをすることがあります。
PTOを切ってから始動してください。

1. 駆動系統の点検

トラクタのエンジンをかけ、PTOを接続し、低速で回転させてください。

- (1) パワージョイントから作業機本体までに異常はないか。
不具合が見つかった時は、「6-1 不調処置一覧表」に基づき不具合を解消してください。
- (2) ピータに異常はないか。
 - ① 異音はないか。
 - ② 異常な振動はないか。
不具合が見つかった時は、「6-1 不調処置一覧表」に基づき不具合を解消してください。

2. 油圧系統の点検

パワーゲート側のカプラを接続した方のトラクタ油圧レバーを操作し、パワーゲートを上昇させた状態で保持した時、下降がなければ異常はありません。

コントロールボックスのスイッチをONにし、プッシュゲート側のカプラを接続した方のトラクタ油圧を操作してください。

コントロールボックスのダイヤルを右（時計回り）に回した時、プッシュゲートの送り速度が速くなり、左（反時計回り）に回したとき遅くなれば異常はありません。

トラクタ外部油圧の流量が多すぎて油温が上昇する事があります。

外部油圧の流量調整ができるトラクタでは、毎分 40 ℥に調整して使用してください。

また、長時間の連続作業や過負荷により油温が上昇する事があります。

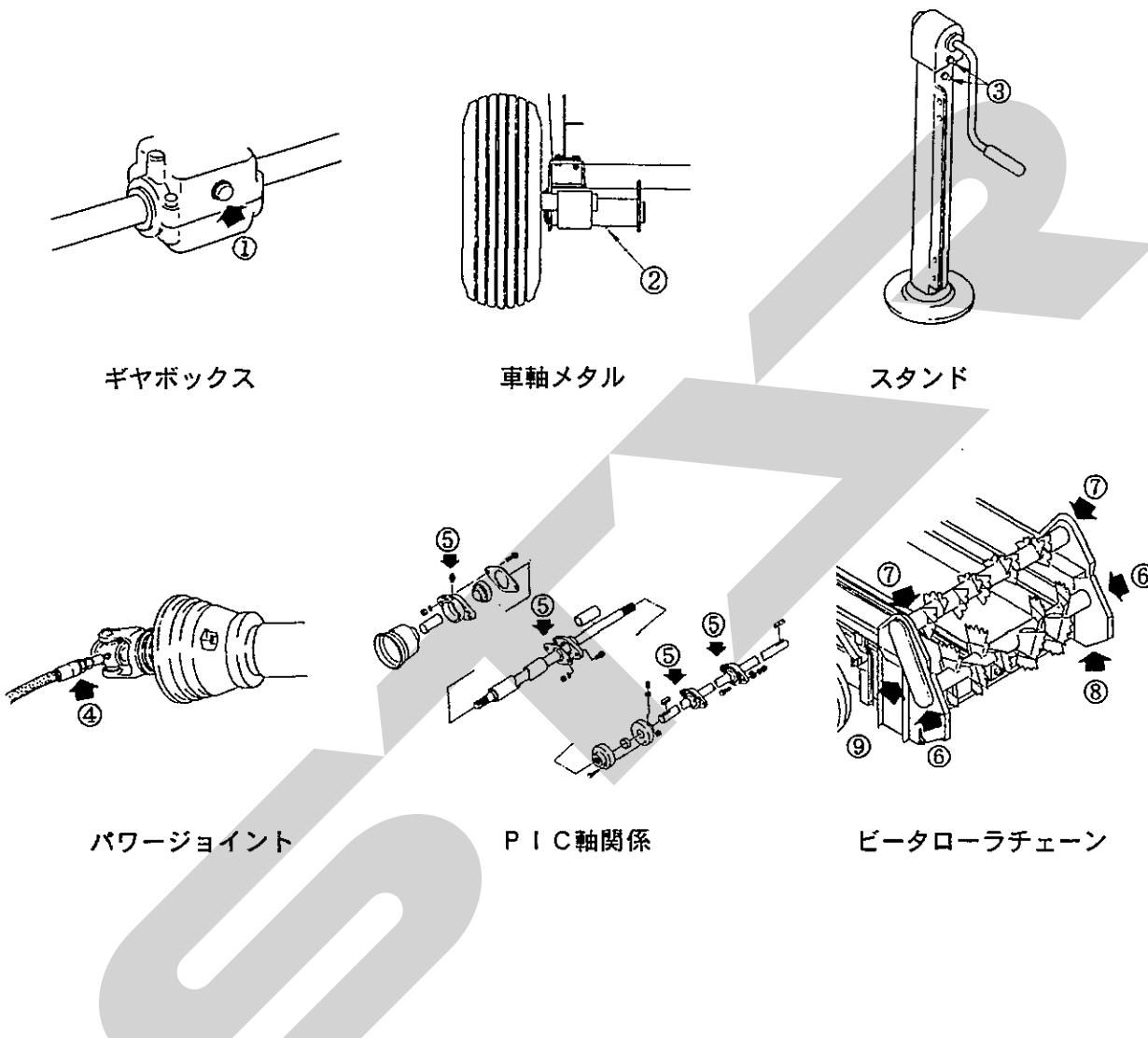
油温が上昇した時は、作業を中断し、油温を下げてから作業を再開してください。

油圧系統に異常が見つかった時は、「6-1 不調処置一覧表」に基づき処置してください。

トラクタ油圧系統などに異常がある時は、トラクタ販売店にご相談ください。

3 給油箇所一覧表

- 給油、塗布するオイルは清浄なものを使用してください。
- グリースを給脂する場合、適量とは古いグリースが排出され、新しいグリースが出るまでです。
不具合が見つかった時は、「6-1 不調処置一覧表」に基づき不具合を解消してください。



| No. | 給油場所 | 箇所 | 潤滑油の種類 | 交換時間 | 給油量 | 備考 |
|-----|------------------------------|----|--------|---------|-------|----|
| ① | ギヤボックス | 1 | グリース | 作業シーズン毎 | 1200g | 給脂 |
| ② | 車軸メタル | 2 | " | " | 適量 | " |
| ③ | スタンド | 1 | " | " | " | " |
| ④ | パワージョイント | 2 | " | " | " | " |
| ⑤ | P I C 軸々受 | 4 | " | " | " | " |
| ⑥ | メインビータ軸々受 | 2 | " | 使用毎 | " | " |
| ⑦ | アッパー・ビータ軸々受 | 2 | " | " | " | " |
| ⑧ | ローラチェーン (本体～メインビータ) | 1 | オイル | " | " | 塗布 |
| ⑨ | ローラチェーン (メインビータ～アッパー・ビータ) | 1 | " | " | " | " |

3 作業の仕方

安全を確認して慎重に作業してください。

1 本製品の使用目的

堆肥や鶏糞の散布作業に使用してください。
他の用途には使用しないでください。

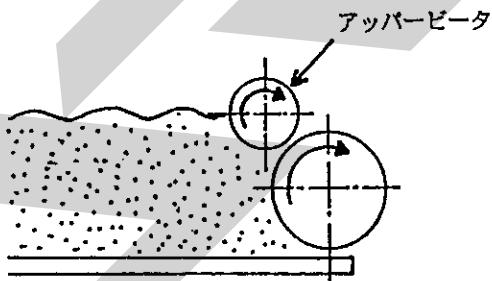
取扱い上の注意

堆肥や鶏糞以外の散布をすると、本製品が破損する事があります。
本作業機の使用目的以外での使用は、やめてください。
また、堆肥や鶏糞の中に石・木片・氷塊などが混入していると、機体の破損原因となる事があります。
混入しないように日常から管理してください。
散布時に、混入が見つかったら、取り除いてから作業してください。

積み込みの順序を後ろに積んだり、前に積んだりなどのようにバラバラに行うと、無理な力がかかるたり、散布ムラの原因になる事があります。

2. 積み込み高さは、アッパービータの中心までを目安としてできる限り均一にしてください。

積み込み高さを高くすると、アッパービータが堆肥を後方に飛ばすため、均一な散布が得られない事があります。



2 最大積載量

1. 最大積載量

| 型 式 | 最 大 積 載 量 |
|-----------|-----------|
| THM8000M | 8,000kg |
| THM10000M | 10,000kg |
| THM12000M | 12,000kg |

▲ 注意

●過積載あるいは片荷積載をすると旋回中や傾斜地での作業時、作業機が転倒し、ケガをする事があります。
指定された積載量以上の積載はしないでください。
ほぼ平坦になるように積載してください。

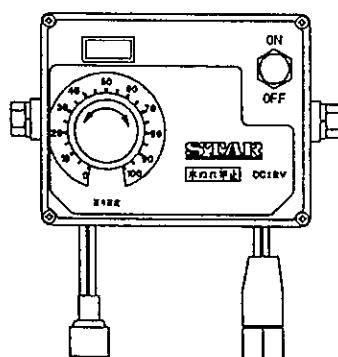
取扱い上の注意

積み込み過ぎや不均一な積み込みで散布すると、ビータ部で詰まりが起きたり、散布ムラの原因になる事があります。
また、機体の破損原因になる事があります。
適正な積載量にして、さらに均一に積み込んで作業する事により、トラブルのない順調な作業ができます。

4 プッシュゲートの変速操作

プッシュゲートの送り速度は、リモコンのダイヤルを回すことで無段階に調節できます。

ダイヤルを右（時計回り）に回すと速度が速くなり、左（反時計回り）に回すと遅くなります。



3 堆肥・鶏糞の積み込み方

1. 荷台の前方から後方に向かって、積み込みしてください。

取扱い上の注意

前方から後方に向かって積み込みをすることにより、散布時に堆肥や鶏糞がほぐれやすく、機体に無理がかかりません。

取扱い上の注意

送り速度の目盛は、下記の範囲で使用してください。

- ・ 0 ~ 40 堆肥の散布作業
- ・ 40 ~ 65 敷布開始までの早送りや、運搬作業
- ・ 65 ~ 100 荷箱内の清掃時（堆肥積載時は使用しないでください。）

5 プッシュゲートの速度と散布量

プッシュゲートの速度と散布量の関係は、下記の通りです。

堆肥の性状と希望散布量から、プッシュゲートの速度とトラクタの車速を決め作業してください。

| 形 式 | コントロール ボックス ダイヤル開度 | プッシュゲート速度 | | 未完熟堆肥 (400kg/m³) | | 完熟堆肥 (950kg/m³) | |
|-----------|--------------------------|---------------------|-------|------------------|--------------|-----------------|--------------|
| | | 荷台前端から後端 までの移動時間 | m / 分 | トラクタ速度 | | トラクタ速度 | |
| | | | | 5km/h | 7km/h | 5km/h | 7km/h |
| THM8000M | 20 | 6分 | 0.7 | 2.1(ton/10a) | 1.5(ton/10a) | 5.1(ton/10a) | 3.6(ton/10a) |
| | 25 | 3分15秒 | 1.3 | 4.0 | 2.8 | 9.4 | 6.7 |
| | 30 | 2分15秒 | 1.9 | 5.7 | 4.1 | 13.5 | 9.6 |
| | 35 | 1分45秒 | 2.5 | 7.3 | 5.2 | 17.4 | 12.4 |
| | 40 | 1分30秒 | 2.7 | 8.5 | 6.1 | 20.3 | 14.4 |
| THM10000M | 20 | 7分 | 0.7 | 2.3 | 1.6 | 5.4 | 3.9 |
| | 25 | 3分45秒 | 1.3 | 4.3 | 3.0 | 10.1 | 7.2 |
| | 30 | 2分30秒 | 1.9 | 6.4 | 4.6 | 15.2 | 10.8 |
| | 35 | 2分 | 2.5 | 8.0 | 5.7 | 19.0 | 13.5 |
| | 40 | 1分45秒 | 2.7 | 9.1 | 6.5 | 21.7 | 15.5 |
| THM12000M | 20 | 7分 | 0.7 | 2.7 | 2.0 | 6.5 | 4.6 |
| | 25 | 3分45秒 | 1.3 | 5.1 | 3.6 | 12.1 | 8.7 |
| | 30 | 2分30秒 | 1.9 | 7.7 | 5.5 | 18.2 | 13.0 |
| | 35 | 2分 | 2.5 | 9.6 | 6.8 | 22.8 | 16.2 |
| | 40 | 1分45秒 | 2.7 | 11.0 | 7.8 | 26.0 | 18.5 |

プッシュゲートの速度は、トラクタ外部油圧の流量やオイルの温度変化等により変化します。

6 作業要領

▲ 危険

- 運転中又は回転中、ピータに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。周囲に人を近づけないでください。
- 運転中又は回転中、ピータなどにより石などが飛散し、ケガをする事があります。周囲に人を近づけないでください。
- パワーゲートの昇降中、不用意に身体を入れると、ゲートおよびアームに挟まれ、ケガをする事があります。周囲に人を近づけないでください。

▲ 警告

- 傾斜地で速度を出しすぎると、暴走事故をまねく事があります。低速で作業してください。下り作業をする時、坂の途中で変速すると、暴走する原因となります。坂の前で低速に変速して、ゆっくりとおりてください。

▲ 注意

- 運転中又は回転中、カバーを開けると回転物に巻き込まれ、ケガをする事があります。カバーを開けないでください。

1. PTO回転速度

本作業機の適正PTO回転速度は540rpmです。

▲警告

- 作業機指定のPTO回転速度を超えて作業すると、機械の破損により、ケガをする事があります。

指定回転速度を守ってください。

取扱い上の注意

エンジンが高速回転の状態でPTOクラッチを入れると、作業機に取り付けているシャーボルトが切断される場合があります。

PTOクラッチを入れる時に、エンジン回転を低速に入れてください。

2. 散布作業の仕方

- (1) 堆肥を散布する場に着いたら、走行クラッチを切り、エンジンを低速にした後、希望する散布量からトラクタ車速に見合った変速位置にセットしてください。
- (2) パワーゲート側のカプラを接続した方のトラクタ油圧レバーを操作し、パワーゲートを上昇させてください。
- (3) プッシュゲート側のカプラを接続した方のトラクタ油圧レバーを操作した後、コントロールボックスのスイッチをONにし、ダイヤルを回すだけでプッシュゲートが動き出す状態にしてください。
- (4) PTOクラッチを接続し、メインピータ・アッパーピータを回転させてください。
- (5) PTO回転速度を本作業機の適正回転速度(540rpm)にセットしてください。

(6) コントロールボックスダイヤルを目盛40～65の間の任意の位置に合わせ、プッシュゲートを動かし、堆肥を送ってください。

(7) ピータから堆肥が散布されはじめたら、コントロールボックスのダイヤルを目盛40以下で希望する散布量から決めた位置に合わせてください。

(8) 走行クラッチを接続し、散布作業をはじめてください。

7 移動走行

▲注意

●パワーゲートを上げたまま移動走行すると、障害物などにぶつかり、ケガをする事があります。パワーゲートを下げて移動させてください。

●作業機への動力を切らないで走行すると、周囲の人を回転物に巻き込み、ケガを負わせる事があります。
移動走行する時は、PTOを切ってください。

作業機に堆肥を積載して移動走行する時、トラクタの操縦性は空車時とは大きく変化します。堆肥の積載により、トラクタの前輪荷重割合が減少し、ハンドルの切れ味が低下したり、ブレーキをかけた時の制動距離が長くなるなどの現象としてあらわれます。

移動走行する時、低速走行し、ブレーキ操作は早めに行ってください。

また、過積載は、この現象を助長させますので、本作業機指定の最大積載量を守ってください。

4 作業が終わったら

長持ちさせるために、手入れは必ずしましょう。

▲危険

- 運転中又は回転中、ピータに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。
ピータを回転させての、荷台内の清掃は危険です。
やめてください。

▲注意

●動力を切らずに、回転部・可動部の付着物の除去作業などを行うと、機械に巻き込まれてケガをする事があります。
PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。

●パワーゲートを上げた状態のまま、下で作業すると、不意に降下し、ケガをする事があります。下に入る時は、台などで降下防止をして行ってください。

1 作業後の手入れ

- 機械の上にかかっている堆肥等は、ほ場の中できれいに取り除いてください。
特に、回転部に巻き付いたワラやトワインなどは、シール部品、軸受け部品などを傷つけますので、完全に取り除いてください。
- ボルト、ナット、ピン類のゆるみ、損傷はないか。又、破損部品がないか確認してください。
異常があれば、ボルトの増締め、部品の交換をしてください。
- 各部の給油箇所は、「2-3 納入箇所一覧表」に基づき給油してください。
- P T O 軸、P I C 軸、ジョイントスライド部など塗装されていない露出部は、さびを防ぐためグリースを塗布してください。

2 トラクタの切り離し

▲ 注意

- 作業機をトラクタから切り離す時、傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタが不意に動き出し、思わぬ事故を起こす事があります。
平坦で地盤のかたい所で行ってください。
- 作業機をトラクタから切り離す時、輪止めをせずに行うと、作業機が暴走して思わぬ事故を起こす事があります。
切り離す時は、必ずスタンドを接地させ、作業機の車輪に輪止めをしてください。

- トラクタのエンジンをとめ、駐車ブレーキをかけてください。
- 作業機の車輪に輪止めをしてください。
- P T O 軸からパワージョイントを外してください。
- パワーゲートが下限まで下がり、プッシュゲートが機体最前部まで戻った状態で、トラクタの油圧レバーを操作し、油圧回路内の圧力を無くして外部油圧取出口からカプラを取り外してください。

取り扱い上の注意

カプラ部の切り離しをする時、パワーゲートを上げたまま切り離すと、接続する時に、カプラに圧力がかかっているため、接続できなくなります。
ゲートを下限まで下げて、油圧回路内に残圧がかからないようにして行ってください。

- 電装品の作業機側コネクタをトラクタ側コネクタから外してください。
- コントロールボックスから作業機側のソケットを外してください。
- 作業機のスタンドを立て、ヒッチカンがトラクタのドローバから浮き上がるまで、スタンドハンドルを回してください。
- ヒッチピンの抜け止めやピンを外し、ヒッチピンを抜いてください。
- トラクタのエンジンを始動し、静かに前進させ、ドローバからヒッチカンを外してください。
- 取り外したヒッチピンは、抜け止めピンとともに、保管してください。

3 長期格納する時

- 機械各部の清掃をしてください。
- 摩耗した部品、破損した部品は、交換してください。
- 「2-3 納入箇所一覧表」に基づき油脂を補給してください。
また、回転、回動支点およびパワージョイントのクランプピンを含む摺動部には注油し、P T O 軸、P I C 軸、パワージョイントのスライド部にはグリースを塗布してください。
- 塗装損傷部を補修塗装又は、油を塗布し、さびの発生を防いでください。
- 格納は風通しの良い屋内に保管してください。

5 点検と整備について

調子よく作業するために、定期的に行いましょう。

機械の整備不良による事故などを未然に防ぐために、「点検整備一覧表」に基づき、各部の点検整備を行い、機械を最良の状態で、安心して作業が行えるようにしてください。

▲注意

- PTOおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こすことがあります。
PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。
- パワーゲートを上げた状態のまま、下で作業すると不意に降下し、ケガをする事があります。
下に入る時は、台などで降下防止をして行ってください。
- 油圧系統の点検整備のため、補修や部品交換をする時、圧力がかかっていると、飛び出る高圧オイルあるいはパワーゲートの急な降下でケガをする事があります。
パワーゲートを下限までおろし、油圧回内の圧力を無くしてから行ってください。
- 点検整備のために外したカバー類を取り付けずに作業すると、回転部や可動部に巻き込まれ、ケガをする事があります。
元通りに取り付けてください。

1 点検整備一覧表

| 時間 | チェック項目 | 処置 |
|--------------------------|--|---|
| 新品使用1時間 | 全ボルト・ナットの緩み | 増し締め |
| マニュアル 使用毎 (始業終業点検) | 機械の清掃 ギヤボックスのグリース量 パワージョイントの破損 安全カバーの損傷 ハブナットのゆるみ タイヤの亀裂・損傷 タイヤの異常摩耗 タイヤの空気圧 各部の損傷、脱落部品 各部のボルト・ナットのゆるみ 各部の給油 | グリース補充 部品交換 部品交換 増し締め 交換 交換 「2-1-4 製品本体の点検」に基づき調整 部品交換、取付 増し締め 「2-3 純正部品一覧表」に基づき給油 |
| マニュアル 本体 シーズン終了後 | 機械の清掃 ギヤボックスのグリース タイヤの溝深さ 各部の損傷、部品脱落 各部のボルト・ナットのゆるみ 各部の給油 塗装損傷部 | 交換 溝が浅ければ交換 部品交換、取付 全ボルト・ナットの増し締め 「2-3 純正部品一覧表」に基づき給油 塗装または油塗布 |

| | 時 間 | チェック項目 | 処置 |
|----------------|---------|---|--|
| メインピーラ・アッパーピーラ | 使 用 毎 | 機械の清掃 ピータブレードの摩耗 各部の損傷、部品脱落 ローラチェーンのテンション 各部のボルト・ナットのゆるみ 各部の給油 | 早めの部品交換 部品交換、取付 「5-2-3 ローラチェーンのテンション」に基づき調整 増し締め 「2-3 給油箇所一覧表」に基づき給油 |
| | シーズン終了後 | 機械の清掃 各部の損傷、部品脱落 ローラチェーンの伸び 各部のボルト・ナットのゆるみ 各部の給油 塗装損傷部 | 部品交換、取付 早めの部品交換 全ボルト・ナットの増し締め 「2-3 給油箇所一覧表」に基づき給油 塗装または油塗布 |
| パワーゲート・プッシュゲート | 使 用 每 | 機械の清掃 各部の損傷、部品脱落 各部のボルト・ナットのゆるみ 油圧継手からの油もれ 油圧ホースの亀裂・損傷 流量調整弁の作動不良 | 部品交換、取付 増し締め シールテープを巻き、再取付 部品交換 部品交換 |
| | シーズン終了後 | 機械の清掃 各部の損傷、部品脱落 各部のボルト・ナットのゆるみ 各部の給油 油圧継手からの油もれ 油圧ホースの亀裂・損傷 流量調整弁の作動不良 | 部品交換、取付 全ボルト・ナットの増し締め 「2-3 給油箇所一覧表」に基づき給油 シールテープを巻き、再取付 部品交換 部品交換 |

2 各部の調整

▲ 注意

- 傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタや作業機が不意に動きだし、思わぬケガをする事があります。
平坦で地盤のかたい所で行ってください。
- P T O およびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こす事があります。
P T O を切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。

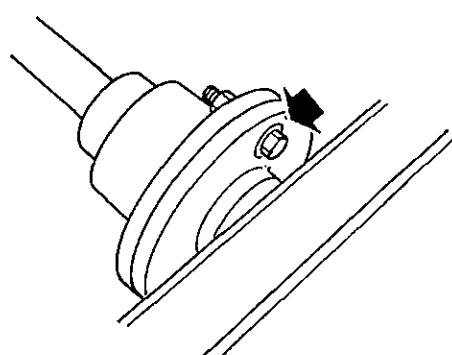
1. シャーボルトの交換

過負荷から各部を守るために、機体前方にシャーボルトを装備しています。

シャーボルトの交換は、次の手順で行ってください。

- (1) シャーボルトが切断した時は、必ず原因を調べ、その原因を取り除いてから行ってください。

- (2) 切断されたシャーボルトをシャーホルダから取り除いてください。
- (3) シャーホルダを手で回し、それぞれのシャーボルト穴を合わせてください。
- (4) 当社指定シャーボルトを通し、ナットを組み込み、締め付けて固定してください。



取扱い上の注意

- シャーボルト切断の原因を取り除かずに、新しいシャーボルトを取り付けても、再度、切断されます。
必ず原因を調べ、その原因を取り除いてから行ってください。

●当社指定外のシャーボルトを使用すると、過負荷に対し、切断されず機体各部の破損原因になったり、正規の使用状態にもかかわらず、すぐにシャーボルトが切断されることがあります。

当社指定のシャーボルトを使用してください。

●当社指定のシャーボルトを使用していても、高速回転でP T Oクラッチを入れたり、本作業機の適正回転速度以外で使用すると、シャーボルトが切断されることがあります。P T Oの接続は、低速回転で接続後、本作業機の適正回転速度にセットして作業してください。

2. ローラチェーンのテンション

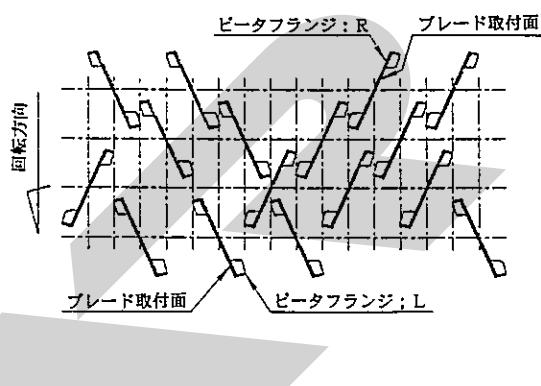
- (1) ローラチェーンが入っているカバーを開けてください。
- (2) テンションボルトのロックナットをゆるめてください。
- (3) テンションボルトを回し、チェーンを張ってください。
- (4) ロックナットを締めてください。
- (5) カバーを元通り、取り付けてください。

3 ピータブレードの配列

ブレードは、本作業機後方より見て図のように配列されています。

この配列をくずしますと、振動が発生し、機体に悪影響を与えます。

部品交換する時は、図に基づき確実に取り付けてください。



6 不調時の対応

エンジンをとめてから処置してください。
トラブルが発生したら「6-1 不調処置一覧表」
に基づき処置してください。

▲ 注意

- PTOおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こすことがあります。
PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。
- パワーゲートを上げた状態のまま、下で作業すると不意に降下し、ケガをする事があります。
下に入る時は、台などで降下防止を行ってください。

●油圧系統の点検整備のため、補修や部品交換をする時、圧力がかかっていると、飛び出る高压オイルあるいはパワーゲートの急な降下でケガをする事があります。パワーゲートを下限までおろし、油圧回路内の圧力を無くしてから行ってください。

●点検整備のために外したカバー類を取り付けずに作業すると、回転部や可動部に巻き込まれ、ケガをする事があります。元通りに取り付けてください。

1 不調処置一覧表

| | 症 状 | 原 因 | 処 置 |
|-------------|------------------|-------------------|-------------------------------|
| マニユアルレバーダ本体 | ギヤボックスが異常発熱する | グリースが不足 | 「2-3 給油箇所一覧表」に基づき給脂 |
| | | ペアリング、ギヤ、シャフトが損傷 | 部品交換 |
| アーム | 機体がふらつく | 左右のタイヤ空気圧がアンバランス | 「2-1-4 製品本体の点検」に基づき適正空気圧にする |
| | | ハブナットがゆるんでいる | 増し締めする |
| | | ハブペアリングの摩耗 | キャッスルナットの増し締めまたはペアリングの部品交換 |
| スキン | ピータが回転しない | ローラチェーンが外れている | ローラチェーンをかけ直す |
| | | ローラチェーンのテンションがゆるい | 「5-2-3 ローラチェーンのテンション」に基づき張り直す |
| ブッシュギヤード | パワーゲートが上がらない | 油圧配管系統の損傷 | 部品交換 |
| | | 油圧継手からの油もれ | シールテープを巻き、再取付 |
| | 上げたパワーゲートが自然に下がる | 油圧ホースからの油もれ | 部品交換 |
| | | 油圧配管系統の損傷 | 部品交換 |
| | ブッシュギヤードが動かない | 流量調整弁のしづり込みすぎ | コントロールボックスのダイヤルを左にまわす |

原因や処置の仕方がわからない場合は、下記事項とともに購入先にご相談ください。

1. 製 品 名
2. 部品供給型式（型式）
3. 製 造 番 号
4. 故 障 内 容（できるだけ詳しく）

2
A
P

7 部品表

部品のご注文について

1. 部品ご注文の際は、下記項目をご連絡ください。

- ①製品名
- ②部品供給型式（型式）
- ③部品名称（部品表を参照してください。）
- ④部品番号（部品表を参照してください。）
- ⑤個数（部品表を参照してください。）

※部品供給型式は取説・部品表表紙および本体に
貼付のネームプレートに表示しています。

2. 個数欄の 、は、以下のことを表しております。

- … シムなど、組み込まれている個数が製品個々により異なる部品
- … アッセイ品に含まれる部品で単品では供給しない部品

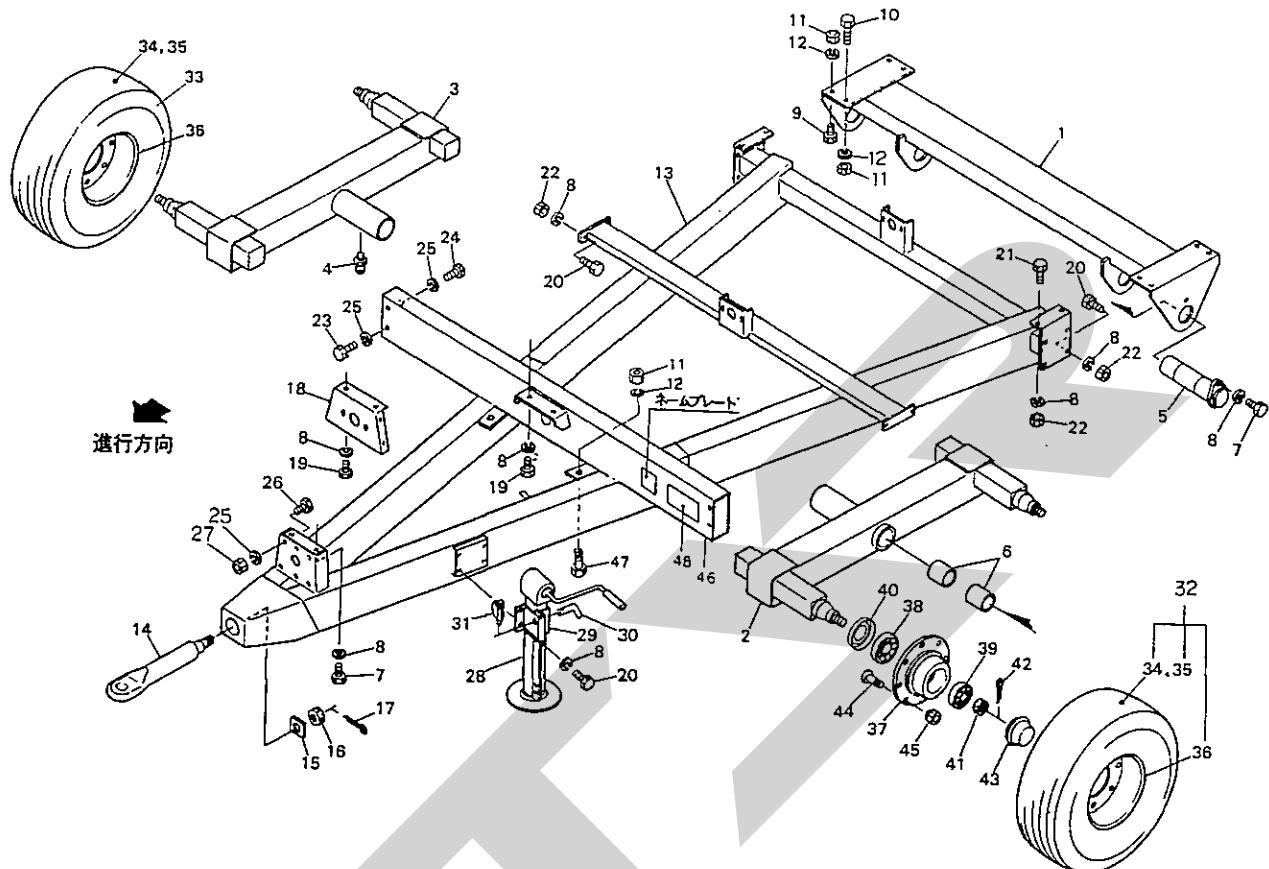
補修部品の供給年限について

この製品の補修用部品の供給年限（期間）は、
製造打ち切り後9年です。ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。

補修部品の供給は原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合は納期および価格についてご相談させていただきます。

THM8000M・10000M・12000M
ハイドロマニュアスプレッダ

シャジク・ドローバ・スタンド・タイヤ

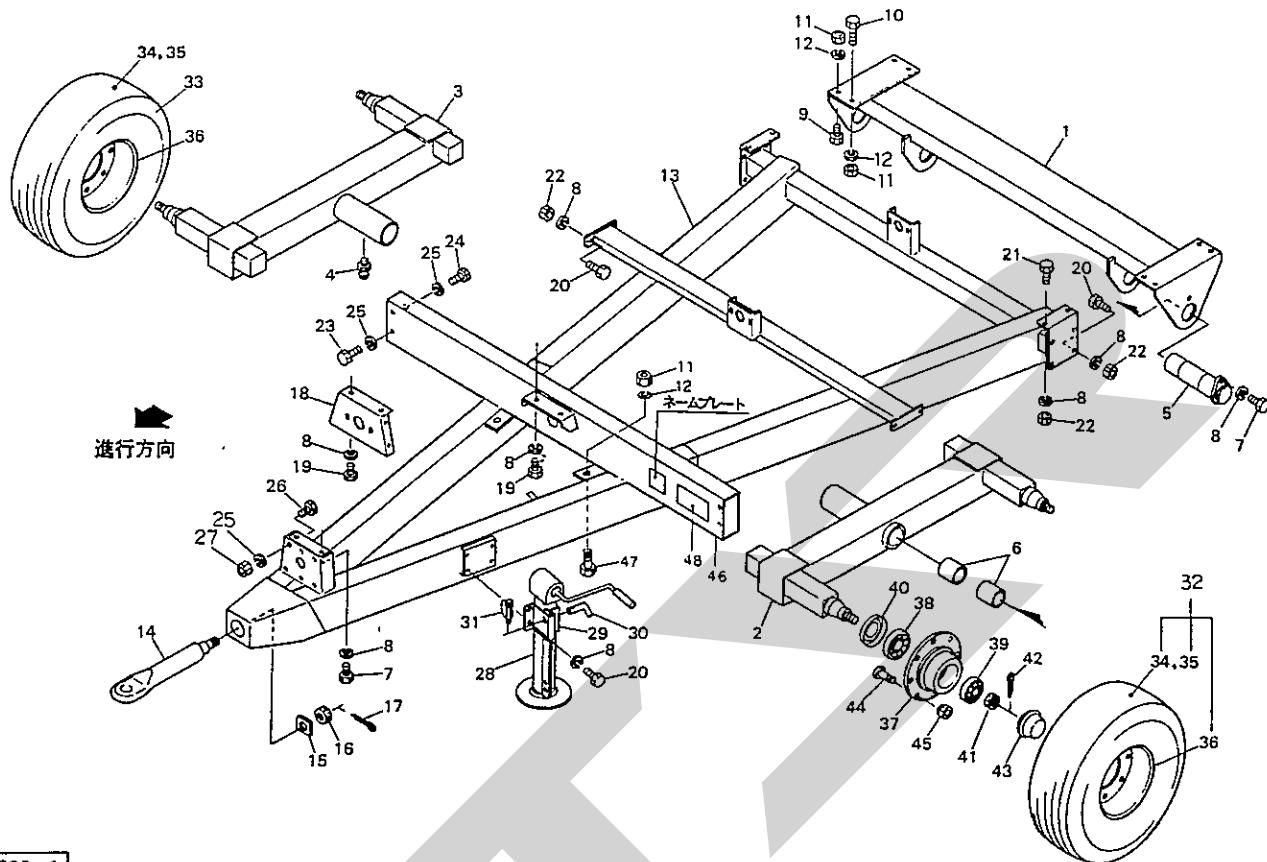


13023-1

| 見出番号 | 部品番号 | 部品名称 | 数 | 備考 |
|------|------------|-------------------|----|-----------------|
| 1 | 116621000D | シャジクCP | 1 | THM8000・10000 |
| | 116622000D | シャジクCP | 1 | THM12000 |
| 2 | 115055100D | ハブツキシャジクCP; 980L | 1 | THM8000 |
| | 115029100D | ハブツキシャジクCP; 1160L | 1 | THM10000 |
| | 114959100D | ハブツキシャジクCP; 1300L | 1 | THM12000 |
| 3 | 115057100D | ハブツキシャジクCP; 980R | 1 | THM8000 |
| | 115566100D | ハブツキシャジクCP; 1160R | 1 | THM10000 |
| | 115028100D | ハブツキシャジクCP; 1300R | 1 | THM12000 |
| 4 | ONBS1 | グリースニップル B PT 1/8 | 2 | |
| 5 | 114948000M | ピンCP | 2 | |
| 6 | 1149510000 | メタル | 4 | |
| 7 | BZ12025 | ボルト 8.8 M12×25 | 4 | |
| 8 | WSA12 | バネザガネ 3ゴウ M12 | 28 | |
| 9 | BZ16040 | ボルト 8.8 M16×40 | 4 | |
| 10 | BZ16050 | ボルト 8.8 M16×50 | 4 | |
| 11 | NZ16 | ナット 8.2シュー M16 | 12 | |
| 12 | WSA16 | バネザガネ 3ゴウ M16 | 12 | |
| 13 | 115249100D | ドローバCP; 8000 | 1 | THM8000 |
| | 115250100D | ドローバCP; 10000 | 1 | THM10000, 12000 |
| 14 | 090657100D | ヒッチカン; 60 | 1 | |
| 15 | 090658000M | プレート | 1 | |
| 16 | 000714000M | キャッスルナット; M36×1.5 | 1 | |
| 17 | PC063056 | ワリピン 6.3×56 | 1 | |
| 18 | 116617000D | ブラケットCP | 1 | |
| 19 | BZ12020 | ボルト 8.8 M12×20 | 4 | |

**THM8000M・10000M・12000M
ハイドロマニュアスプレッダ**

シャジク・ドローバ・スタンド・タイヤ

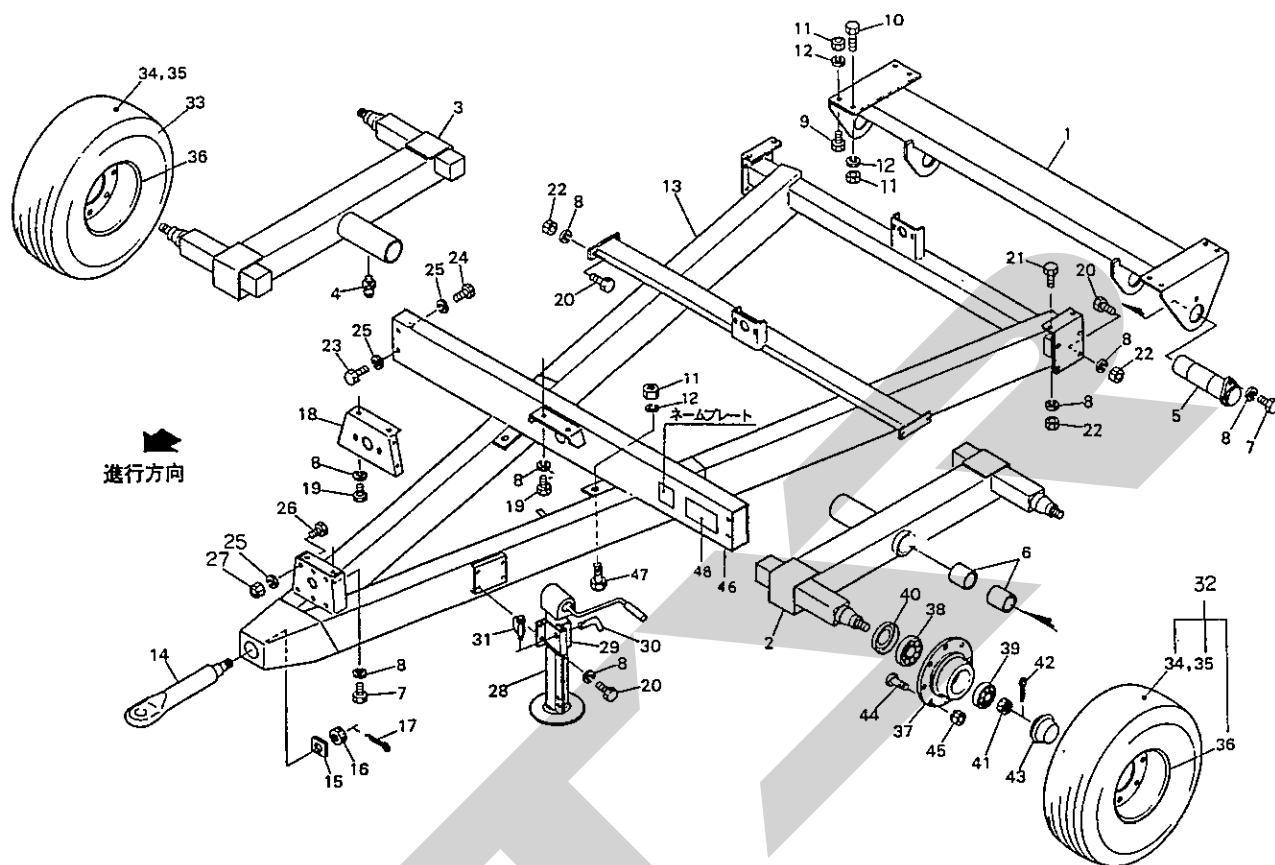


13023-1

| 販売番号 | 部品番号 | 部品名称 | 數 | 備考 |
|------|------------|-------------------------|----|------------------|
| 20 | BZ12030 | ボルト 8.8 M12×30 | 16 | |
| 21 | BZ12035 | ボルト 8.8 M12×35 | 4 | |
| 22 | NZ12 | ナット 8.2シュー M12 | 16 | |
| 23 | BZ14030 | ボルト 8.8 M14×30 | 4 | |
| 24 | BZ14025 | ボルト 8.8 M14×25 | 2 | |
| 25 | WSA14 | バネザガネ 3ゴウ M14 | 10 | |
| 26 | BZ14040 | ボルト 8.8 M14×40 | 4 | |
| 27 | NZ14 | ナット 8.2シュー M14 | 4 | |
| 28 | 113075000D | スタンドCP | 1 | |
| 29 | 113078000D | プラケットCP | 1 | |
| 30 | 044615100M | ウインドロゲージピン | 1 | |
| 31 | 000739000M | リンチピン; 9 | 1 | |
| 32 | 0008640000 | タイヤAS; 13.0/75-16-10PR | 4 | THM8000 ⑧34~36品 |
| | 1150540000 | タイヤAS; 16.0/70-20-10PR | 4 | THM10000 ⑧34~36品 |
| | 1131570000 | タイヤAS; 20.0/70-508-12PR | 2 | THM12000 ⑧34~36品 |
| 33 | 1133520000 | タイヤAS; 20.0/70-508-12PR | 2 | THM12000 ⑧34~36品 |
| 34 | 0004800000 | タイヤ; 13.0/75-16-10PR | 4 | THM8000 |
| | 1147420000 | タイヤ; 16.0/70-20-10PR | 4 | THM10000 |
| | 1130340000 | タイヤ; 20.0/70-508-12PR | 4 | THM12000 |
| 35 | 0004810000 | チューブ; 13.0/75-16 | 4 | THM8000 |
| | 1147430000 | チューブ; 16.0/70-20 | 4 | THM10000 |
| | 1131750000 | チューブ; 20.0/70-508 | 4 | THM12000 |
| 36 | 1029740000 | ホイール; 11×16 | 4 | THM8000 |
| | 1147440000 | ホイール; 13×20 | 4 | THM10000 |
| | 1130350000 | ホイール; 14×20 | 4 | THM12000 |

THM8000M・10000M・12000M
ハイドロマニュアスプレッダ

シャジク・ドローバ・スタンド・タイヤ

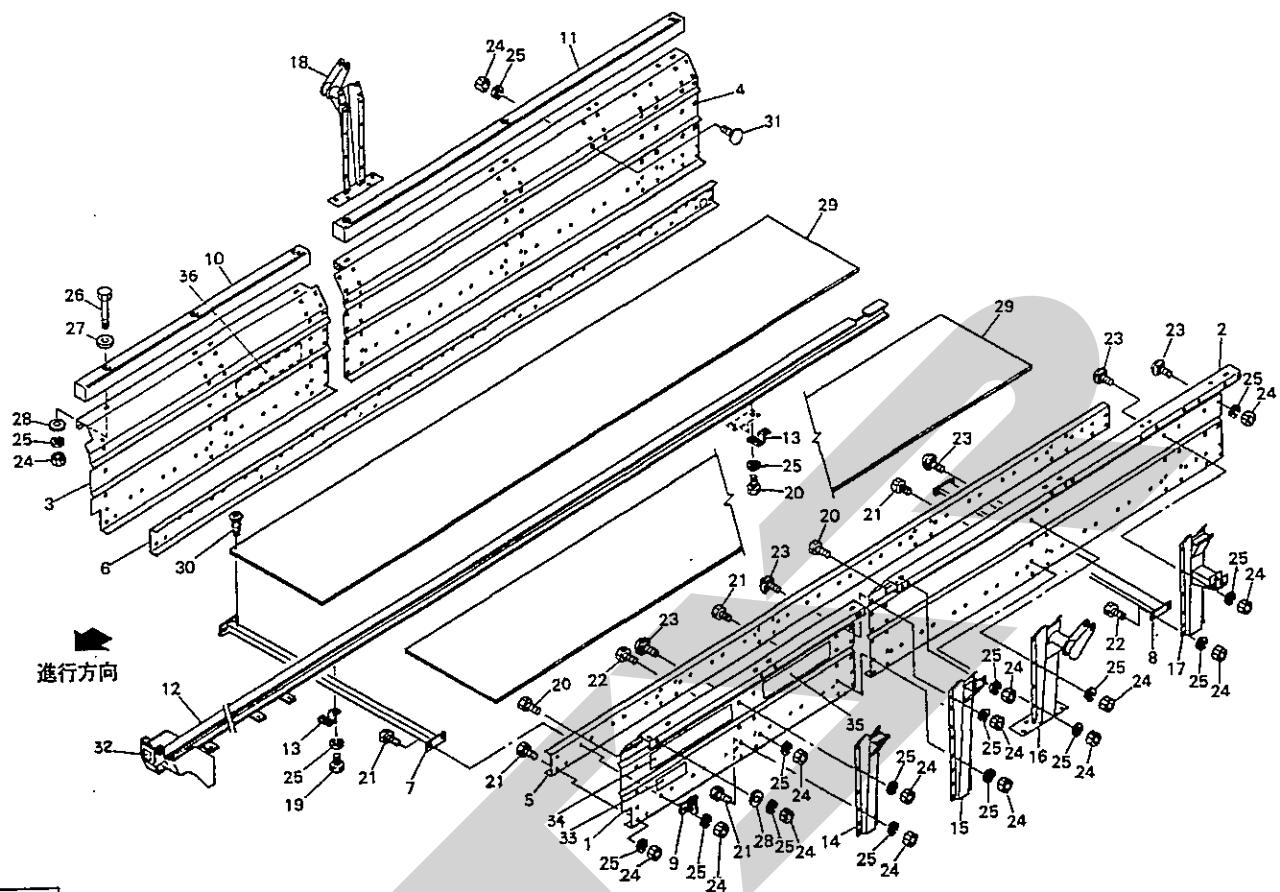


13023-1

| 見出番号 | 部品番号 | 部品名称 | 数 | 備考 |
|------|------------|-------------------|----|-----------------|
| 37 | 0008800000 | ハブ；F 90×120 | 4 | THM8000 |
| | 1131520020 | ハブ | 4 | THM10000, 12000 |
| 38 | J30213 | テーパローラベアリング 30213 | 4 | THM8000 |
| | J32215 | テーパローラベアリング 32215 | 4 | THM10000, 12000 |
| 39 | J30210 | テーパローラベアリング 30210 | 4 | THM8000 |
| | J32211 | テーパローラベアリング 32211 | 4 | THM10000, 12000 |
| 40 | 0008810000 | シールワッシャ；65×120 | 4 | THM8000 |
| | 1131520050 | リティニングリング | 4 | THM10000, 12000 |
| 41 | 0008820000 | キャッスルナット；M39×2.0 | 4 | THM8000 |
| | 1131520060 | クラウンナット | 4 | THM10000, 12000 |
| 42 | PC063056 | ワリピン 6.3×5.6 | 4 | THM8000 |
| | 1131520070 | スプリットピン | 4 | THM10000, 12000 |
| 43 | 0008830000 | キャップ；90 | 4 | THM8000 |
| | 1131520080 | ハブキャップ | 4 | THM10000, 12000 |
| 44 | 0008780000 | ボルト；M18×1.5×49 | 24 | THM8000 |
| | 1131520090 | ホイールスタッド；M18×1.5 | 32 | THM10000, 12000 |
| 45 | 0008840000 | ホイールナット；M18×1.5 | 24 | THM8000 |
| | 1131521000 | ホイールナット；M18×1.5 | 32 | THM10000, 12000 |
| 46 | 118163000D | ボトムフレームCP；8000 | 1 | THM8000 |
| | 118162000D | ボトムフレームCP；10000 | 1 | THM10000, 12000 |
| 47 | BZ16045 | ボルト 8.8 M16×45 | 4 | |
| 48 | 1061640000 | ラベル；ケイコク1 | 1 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

THM8000M・10000M・12000M
ハイドロマニュアスプレッダ

フレーム

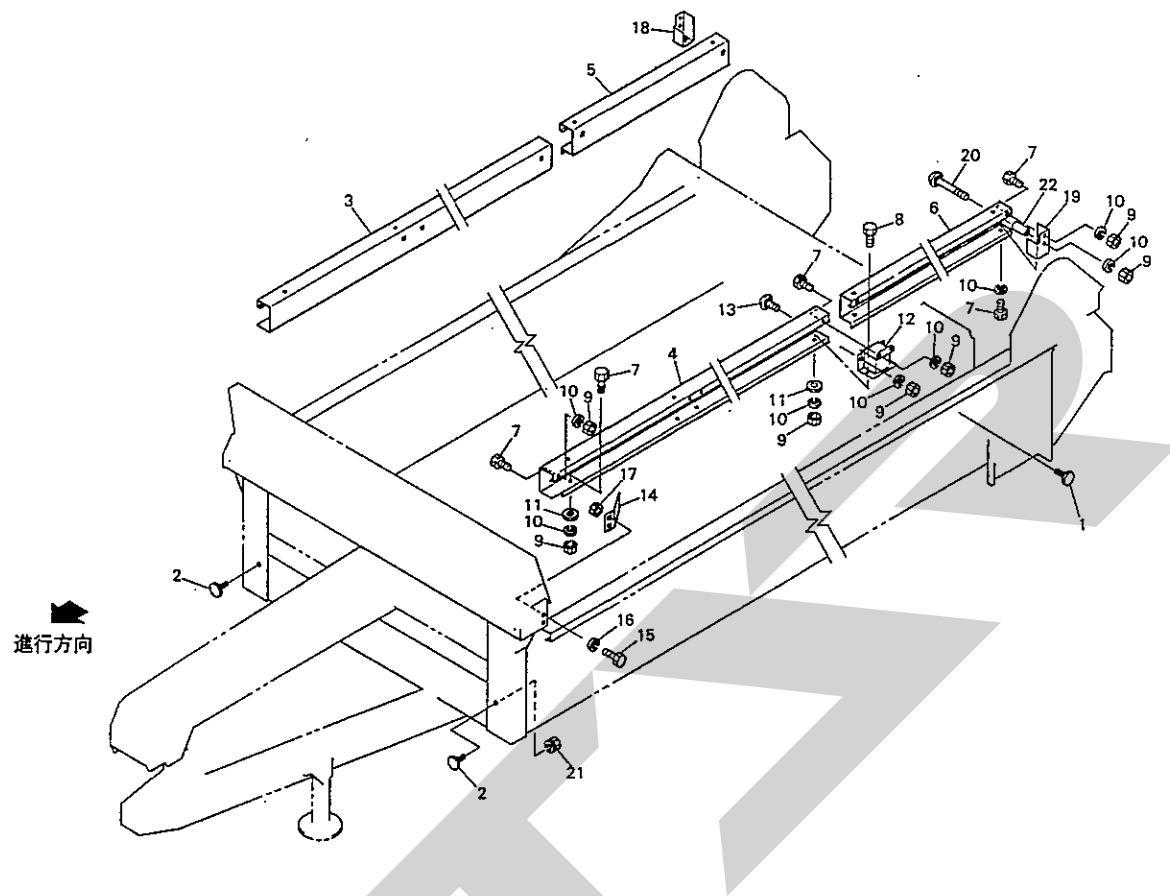


15024-1

| 見出番号 | 部品番号 | 部品名称 | 量 | 備考 |
|------|------------|----------------|----|-----------------|
| 1 | 1151691000 | ソクバン；L-1 | 1 | |
| 2 | 1151711000 | ソクバン；L-2 | 1 | THM8000 |
| | 1151731000 | ソクバン；L-2 | 1 | THM10000, 12000 |
| 3 | 1151681000 | ソクバン；R-1 | 1 | |
| 4 | 1151701000 | ソクバン；R-2 | 1 | THM8000 |
| | 1151721000 | ソクバン；R-2 | 1 | THM10000, 12000 |
| 5 | 115199100D | フレームCP；L | 1 | THM8000 |
| | 115181100D | フレームCP；L | 1 | THM10000, 12000 |
| 6 | 115197100D | フレーム CP；R | 1 | THM8000 |
| | 115178100D | フレーム CP；R | 1 | THM10000, 12000 |
| 7 | 115076000D | ネタ CP | 14 | THM8000 |
| | 115076000D | ネタ CP | 17 | THM10000, 12000 |
| 8 | 115270000D | ステーCP | 1 | |
| 9 | 071561300M | ツリフックCP | 4 | |
| 10 | 1152671003 | バンパ；F | 2 | |
| 11 | 1152681003 | バンパ；R e | 2 | THM8000 |
| | 1152691003 | バンパ；R e | 2 | THM10000, 12000 |
| 12 | 115332100D | ガイドレールCP；8000 | 1 | THM8000 |
| | 115333100D | ガイドレールCP；10000 | 1 | THM10000, 12000 |
| 13 | 115074000M | チャンネル | 14 | THM8000 |
| | 115074000M | チャンネル | 17 | THM10000, 12000 |
| 14 | 115271000M | サイドサポートCP；F | 2 | |
| 15 | 115311000M | サイドサポートCP；F | 2 | |
| 16 | 116514000M | サイドサポートCP；A | 1 | |
| 17 | 116511000M | サイドサポートCP；R e | 2 | |

THM8000M・10000M・12000M
ハイドロマニュアスプレッダ

ホジョアオリ

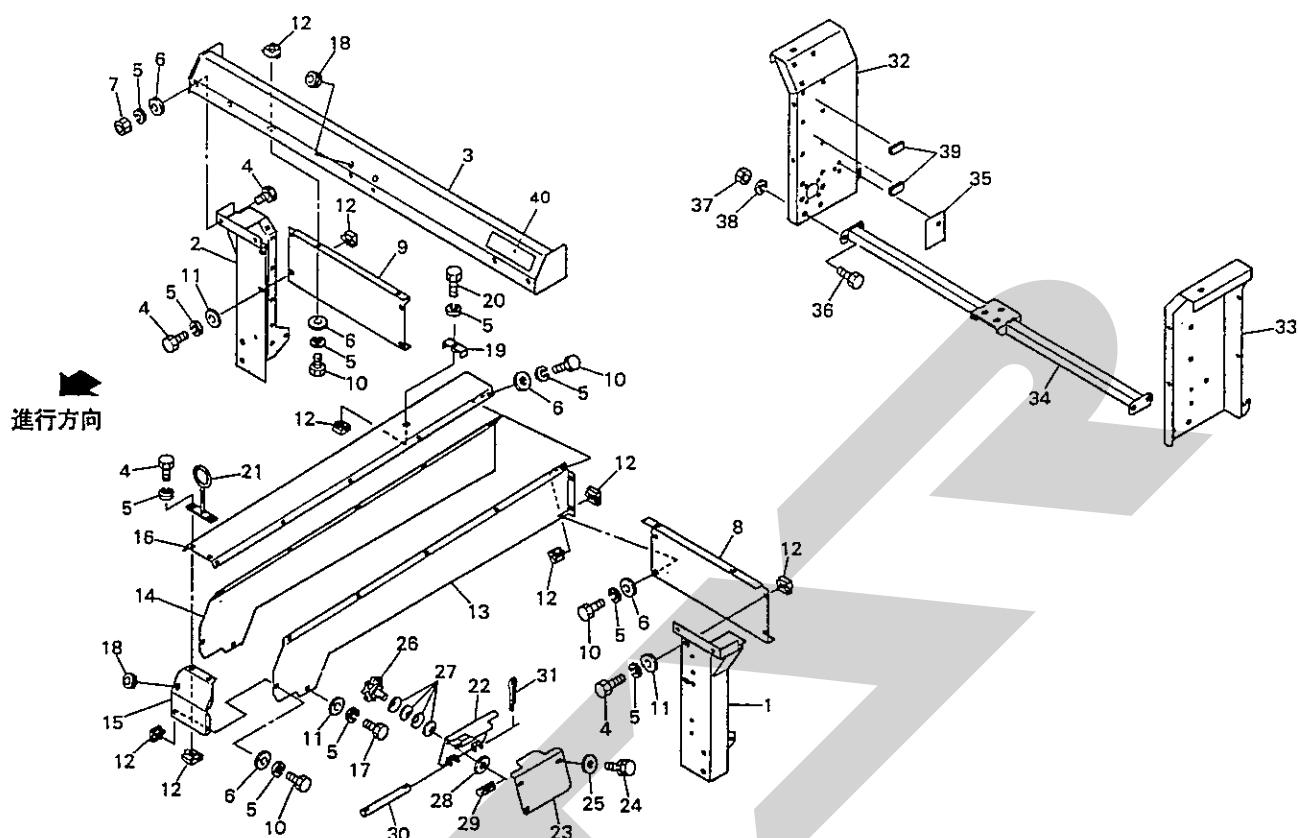


13025

| 見出番号 | 部品番号 | 部品名称 | 數 | 備考 |
|------|------------|-----------------------|----|----------|
| 1 | 0009331000 | ハンシャキ；R-60CIS | 2 | |
| 2 | 0009341000 | ハンシャキ；Y-60CIS | 2 | |
| 3 | 1151740000 | ソクバン；UR-1 | 1 | THM12000 |
| 4 | 1151750000 | ソクバン；UL-1 | 1 | THM12000 |
| 5 | 1151760000 | ソクバン；UR-2 | 1 | THM12000 |
| 6 | 1151770000 | ソクバン；UL-2 | 1 | THM12000 |
| 7 | BZ12025 | ボルト 8.8 M12×25 | 20 | THM12000 |
| 8 | BZ12030 | ボルト 8.8 M12×30 | 12 | THM12000 |
| 9 | NZ12 | ナット 8.2シュー M12 | 44 | THM12000 |
| 10 | WSA12 | バネザガネ 3ゴウ M12 | 46 | THM12000 |
| 11 | 042783600M | ワッシャ；13×3.2 | 14 | THM12000 |
| 12 | 115201000M | サイドボードCP；UF | 6 | THM12000 |
| 13 | 069544000M | カクネボルト；M12×25 | 12 | THM12000 |
| 14 | 1152990000 | カバー | 2 | THM12000 |
| 15 | BSZ10020 | コガタボルト 7 M10×20 | 4 | THM12000 |
| 16 | WSA10 | バネザガネ 3ゴウ M10 | 4 | THM12000 |
| 17 | NRR10K | ナットリテーナ M10 | 4 | THM12000 |
| 18 | 115204000M | ステーCP；R | 1 | THM12000 |
| 19 | 115205000M | ステーCP；L | 1 | THM12000 |
| 20 | BR12120 | カクネマルB 4.6 A1 M12×120 | 2 | THM12000 |
| 21 | NP05G | スプリングナット M5 | 2 | |
| 22 | 096418000M | パイプ | 2 | THM12000 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

THM8000M・10000M・12000M
ハイドロマニュアスプレッタ

フロントフレーム・リヤフレーム

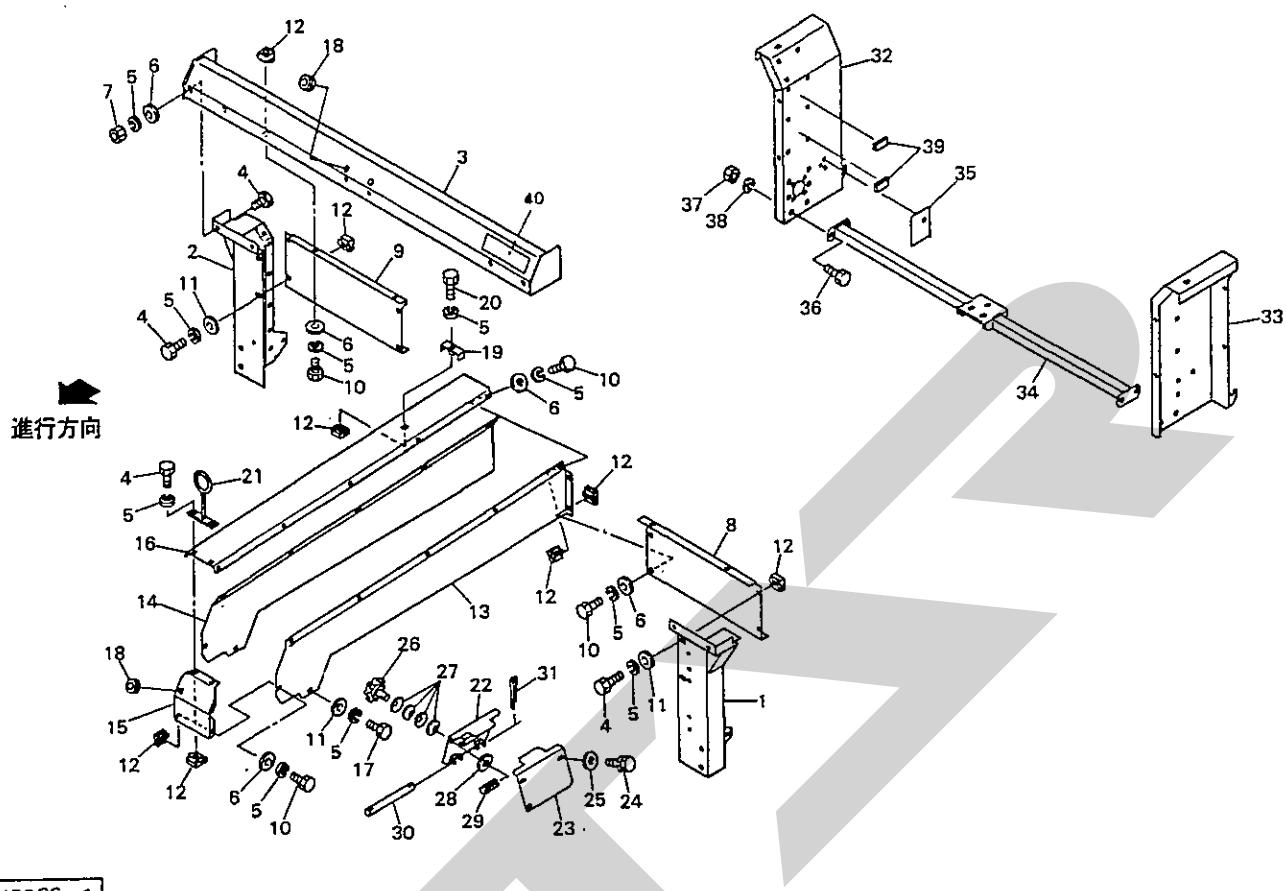


13026-1

| 見出番号 | 部品番号 | 部品名称 | 数 | 備考 |
|------|------------|--------------------|----|-----------------|
| 1 | 1152901003 | フロントフレーム CP ; L | 1 | |
| 2 | 1152871003 | フロントフレーム CP ; R | 1 | |
| 3 | 1152931003 | フロントガード CP ; 8000 | 1 | THM8000, 10000 |
| | 1152961003 | フロントガード CP ; 12000 | 1 | THM12000 |
| 4 | BSZ10025 | コガタボルト 7 M10×25 | 10 | |
| 5 | WSA10 | バネザガネ 3ゴウ M10 | 33 | |
| 6 | WRA10 | ヒラザガネ M10 | 24 | |
| 7 | NSZ10 | コガタナット 8 2シュー M10 | 4 | |
| 8 | 1165240000 | フロントカバー ; L | 1 | |
| 9 | 1165250000 | フロントカバー ; R | 1 | |
| 10 | BSZ10020 | コガタボルト 7 M10×20 | 20 | |
| 11 | 075290100M | ワッシャ ; 11×4.5×30 | 6 | |
| 12 | NRR10K | ナットリテーナ M10 | 29 | |
| 13 | 1164700000 | カバー ; 8000L | 1 | THM8000 |
| | 1164730000 | カバー ; 10000L | 1 | THM10000, 12000 |
| 14 | 1164710000 | カバー ; 8000R | 1 | THM8000 |
| | 1164740000 | カバー ; 10000R | 1 | THM10000, 12000 |
| 15 | 1164690000 | カバー | 1 | |
| 16 | 1164720000 | カバー ; 8000T | 1 | THM8000 |
| | 1164750000 | カバー ; 10000T | 1 | THM10000, 12000 |
| 17 | BSZ10030 | コガタボルト 7 M10×30 | 2 | |
| 18 | 1156610000 | グロメット ; 44 | 3 | |
| 19 | 116527000M | チャンネル CP | 1 | |
| 20 | BSZ10035 | コガタボルト 7 M10×35 | 1 | |
| 21 | 116530000M | ホースサポート CP | 1 | |

**THM8000M・10000M・12000M
ハイドロマニュアスプレッダ**

フロントフレーム・リヤフレーム

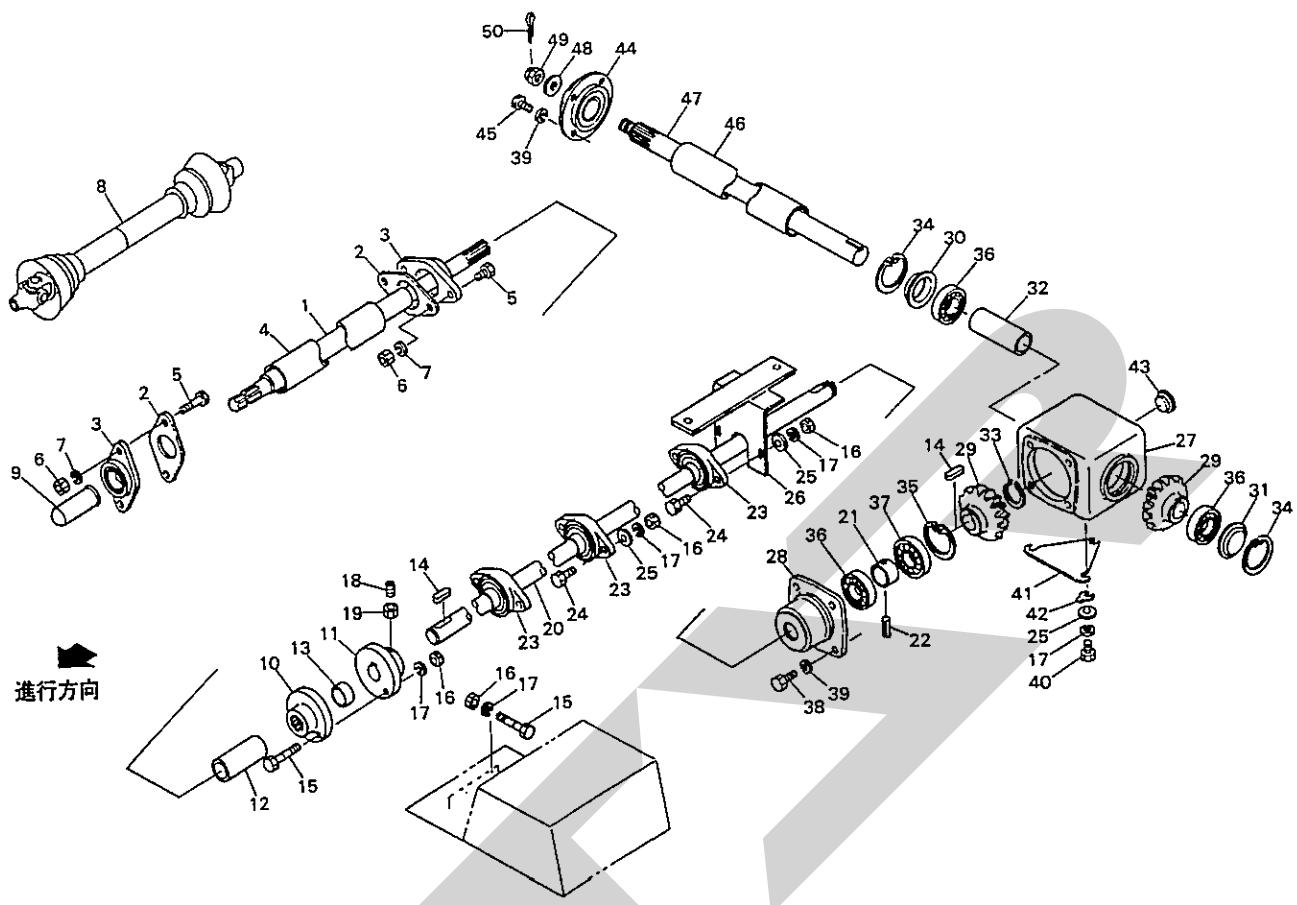


13026-1

| 品番号 | 部品番号 | 部品名称 | 數 | 備考 |
|-----|------------|----------------------|---|----|
| 22 | 116591000D | カバーCP; R | 1 | |
| 23 | 116590000D | カバー; L | 1 | |
| 24 | BSPZ08020 | コガタ SWツキボルト 7 M8×20 | 3 | |
| 25 | WRA08 | ヒラザガネ M8 | 3 | |
| 26 | 0796583000 | ニギリ: 50 | 2 | |
| 27 | 079659100M | サラバネ | 8 | |
| 28 | 044097200M | ワッシャ; 8.5×2.3 | 2 | |
| 29 | PS040016 | スプリングピン 4×16 | 2 | |
| 30 | 116594000M | ピン | 1 | |
| 31 | PC032016 | ワリピン 3.2×16 | 2 | |
| 32 | 1152091003 | リヤボードCP; R | 1 | |
| 33 | 1155710003 | リヤボードCP; L | 1 | |
| 34 | 115274000D | ステーCP | 1 | |
| 35 | 1150750000 | シム | 2 | |
| 36 | BZ12030 | ボルト 8.8 M12×30 | 4 | |
| 37 | NZ12 | ナット 8.2シュー M12 | 4 | |
| 38 | WSA12 | バネザガネ 3ゴウ M12 | 4 | |
| 39 | 0758150000 | ゴム | 4 | |
| 40 | 0008370000 | S T A Rマークラベル; 63 シロ | 1 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

**THM8000M・10000M・12000M
ハイドロマニュアスプレッダ**

P I C シャフト・ギヤボックス

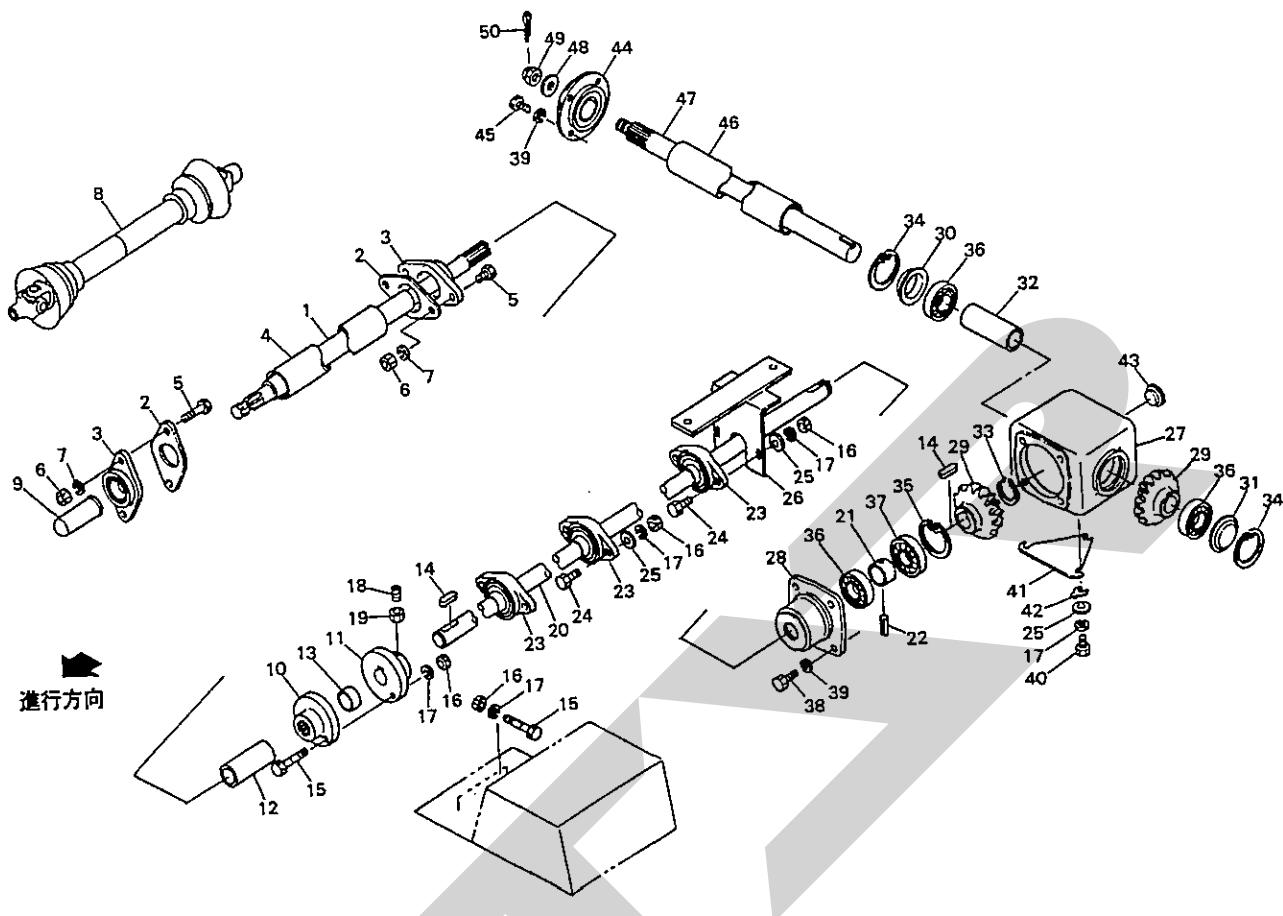


13027

| 見出番号 | 部品番号 | 部品名称 | 數 | 備考 |
|------|-------------|----------------------|----|-----------------|
| 1 | 1150670000 | P I C シャフト | 1 | THM8000 |
| | 1150660000 | P I C シャフト | 1 | THM10000, 12000 |
| 2 | 080315200M | プレート | 2 | |
| 3 | JUCFL207D1 | ペアリングユニット UCFL207D1 | 2 | |
| 4 | 1152580000 | パイプ | 1 | THM8000 |
| | 1152590000 | パイプ | 1 | THM10000, 12000 |
| 5 | BZ14055 | ボルト 8.8 M14×55 | 4 | |
| 6 | NZ14 | ナット 8.2シュー M14 | 4 | |
| 7 | WSA14 | バネザガネ 3ゴウ M14 | 4 | |
| 8 | JME060ASY | パワージョイントクミ ME-60 | 1 | |
| 9 | 0000963000 | P I C キャップ; 35 | 1 | |
| 10 | 080317200D | シャーボルトホルダー | 1 | |
| 11 | 080318400D | シャーボルトホルダー | 1 | |
| 12 | 087973200M | カラー | 1 | |
| 13 | KBB-3515A | カーボンドライベアリング A 35×15 | 1 | |
| 14 | KFC10080350 | ヘイコウキー リョウマル 10×8×35 | 3 | |
| 15 | 0440284000 | シャーボルト; M10×55 | 6 | |
| 16 | NSZ10 | コガタナット 8.2シュー M10 | 12 | |
| 17 | WSA10 | バネザガネ 3ゴウ M10 | 15 | |
| 18 | TRK08020 | 6トメネジ 10.9 クボミ M8×20 | 2 | |
| 19 | NSZ08 | コガタナット 8.2シュー M8 | 2 | |
| 20 | 1165760000 | シャフト | 1 | THM8000 |
| | 1165770000 | シャフト | 1 | THM10000, 12000 |
| 21 | 0803220000 | カラー; ギヤボックス | 1 | |
| 22 | PS080050 | スプリングピン 8×50 | 1 | |

THM8000M・10000M・12000M
ハイドロマニュアスプレッダ

P I C シャフト・ギヤボックス

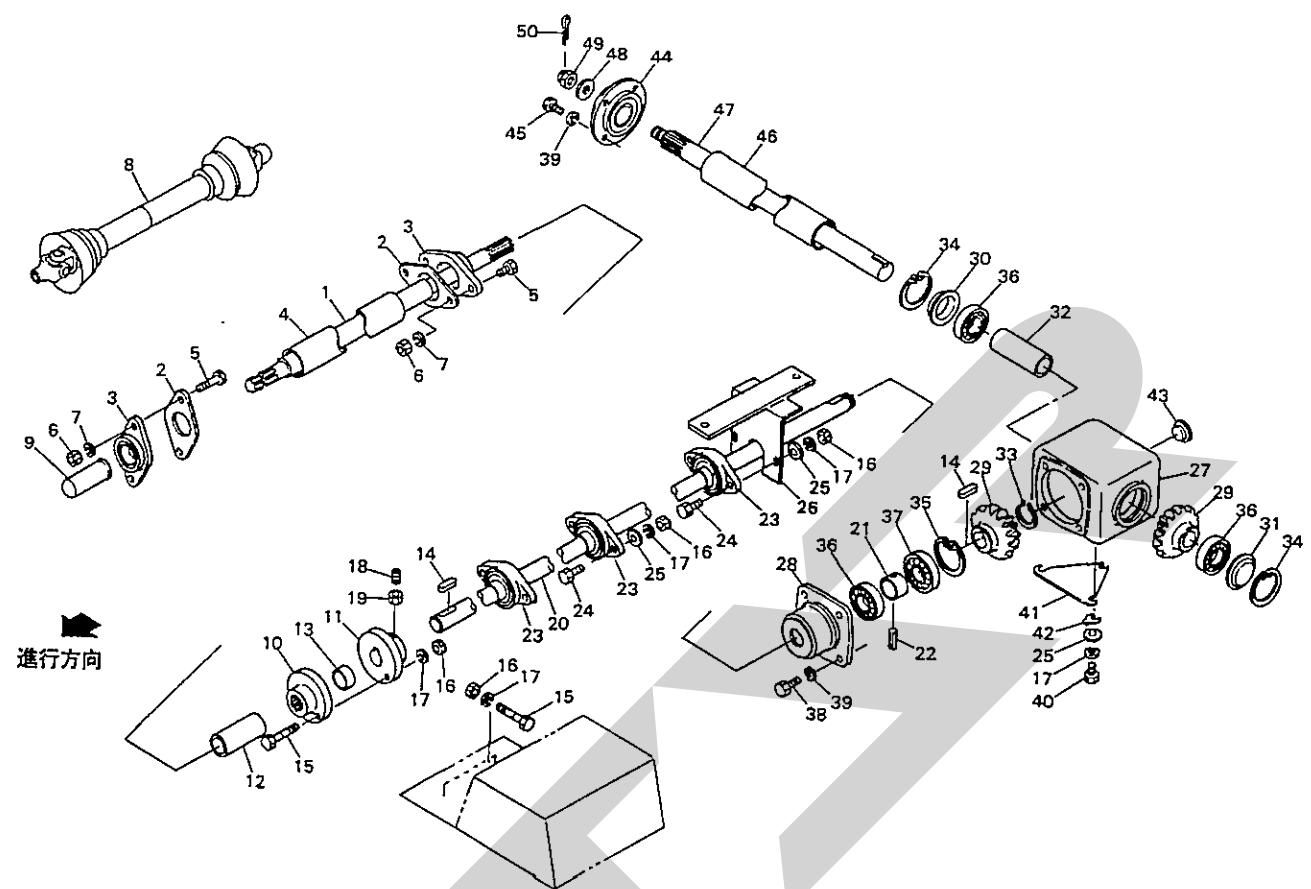


13027

| 見番号 | 部品番号 | 部品名称 | 數 | 備考 |
|-----|------------|---------------------|---|-----------------|
| 23 | JASFB207D1 | ベアリングユニット ASFB207D1 | 3 | |
| 24 | BSZ10035 | コガタボルト 7 M10×35 | 6 | |
| 25 | 044098500M | ワッシャ； 10.5×3.2 | 9 | |
| 26 | 116619000M | プラケットCP | 1 | THM8000 |
| | 116614000M | プラケットCP | 1 | THM10000, 12000 |
| 27 | 0803280003 | ギヤボックス | 1 | |
| 28 | 0803290003 | キャップ | 1 | |
| 29 | 0796480000 | ベベルギヤ； M5.5×20T | 1 | |
| 30 | 0803300003 | キャップ | 1 | |
| 31 | 115068000M | カバー | 1 | |
| 32 | 0803310000 | カラー； ギヤボックス | 1 | |
| 33 | DC035 | Cガタメワジク 35 | 1 | |
| 34 | DHC072 | Cガタメワアナ 72 | 2 | |
| 35 | DHC080 | Cガタメワアナ 80 | 1 | |
| 36 | J6207LLU | ボールベアリング 6207LLU | 3 | |
| 37 | J6307LLU | ボールベアリング 6307LLU | 1 | |
| 38 | BZ12030 | ボルト 8.8 M12×30 | 4 | |
| 39 | WSA12 | バネザガネ 3ゴウ M12 | 8 | |
| 40 | BSZ10030 | コガタボルト 7 M10×30 | 3 | |
| 41 | 0602230000 | シム； 0.6t | 3 | |
| 42 | 0445830000 | チョウセイシム 10×0.2 | 3 | |
| 43 | 0007170000 | チュウユセン | 1 | |
| 44 | JUCFC207D1 | ベアリングユニット UCFC207D1 | 1 | |
| 45 | BZ12050 | ボルト 8.8 M12×50 | 4 | |
| 46 | 1152080000 | パイプ | 1 | |

THM8000M・10000M・12000M ハイドロマニュアスプレッダ

P I C シャフト・ギヤボックス

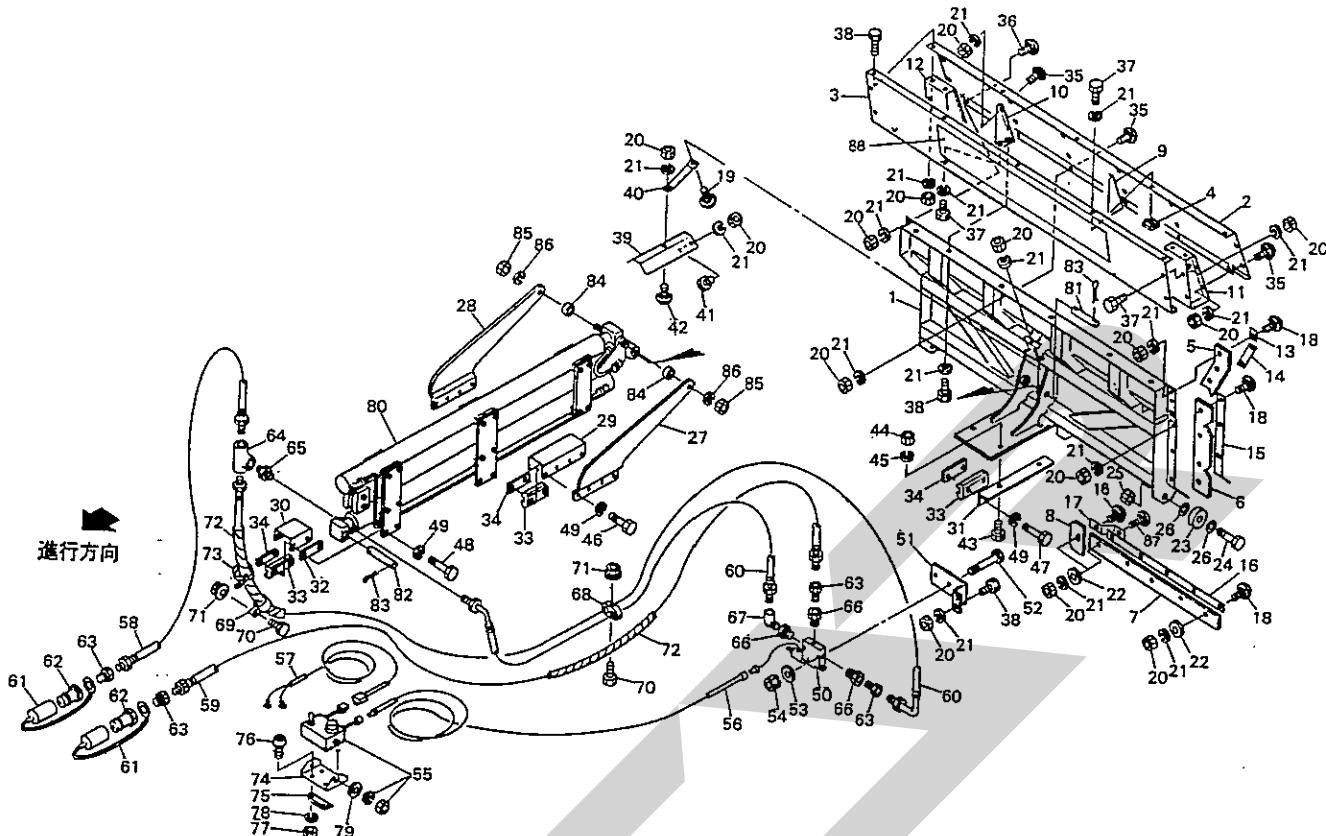


13027

| 見出番号 | 部品番号 | 部品名称 | 量 | 備考 |
|------|------------|-----------------------------|---|----|
| 47 | 1150630000 | シャフト | 1 | |
| 48 | 075318000M | ザガネ | 1 | |
| 49 | NC2L20150 | キャッスルナット 2 シュヒク M 20 × 1.50 | 1 | |
| 50 | PC040025 | ワリピン 4 × 25 | 1 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

THM8000M・10000M・12000M
ハイドロマニュアスプレッダ

プッシュゲート



13028-1

| 見出番号 | 部品番号 | 部品名称 | 數 | 備考 |
|------|------------|----------------------|----|----------------|
| 1 | 116465000M | プッシュゲートCP | 1 | THM8000, 10000 |
| | 116442000M | プッシュゲートCP | 1 | THM12000 |
| 2 | 1181330000 | プレート；U1 | 1 | |
| 3 | 1181400000 | プレート；U2 | 1 | |
| 4 | NRR10K | ナットリテーナ M10 | 3 | |
| 5 | 1165620000 | ゴムプレート；1 | 2 | THM8000, 10000 |
| | 1165660000 | ゴムプレート；1 | 2 | THM12000 |
| 6 | 1165640000 | ゴムプレート；3 | 2 | |
| 7 | 1165650000 | ゴムプレート；Lo | 2 | |
| 8 | 1165630000 | ゴムプレート；M | 2 | |
| 9 | 117984000M | ブラケットCP；U3-L | 2 | |
| 10 | 117985000M | ブラケットCP；U3-R | 2 | |
| 11 | 1181390000 | ブラケットCP；L | 1 | |
| 12 | 1181380000 | ブラケットCP；R | 1 | |
| 13 | 116568000M | プレート；1 | 2 | THM8000, 10000 |
| | 116718000M | プレート；1 | 2 | THM12000 |
| 14 | 116569000M | プレート；2 | 2 | |
| 15 | 116570000M | プレート；3 | 2 | |
| 16 | 116571000M | プレート；Lo | 2 | |
| 17 | 116572000M | プレート；M | 2 | |
| 18 | BR10040 | カクネマルB 4.6 A1 M10×40 | 24 | THM8000, 10000 |
| | BR10040 | カクネマルB 4.6 A1 M10×40 | 26 | THM12000 |
| 19 | 043067900M | カクネボルト；M10×30 | 1 | |
| 20 | NSZ10 | コガタナット 8 2シュー M10 | 56 | THM8000, 10000 |
| | NSZ10 | コガタナット 8 2シュー M10 | 58 | THM12000 |

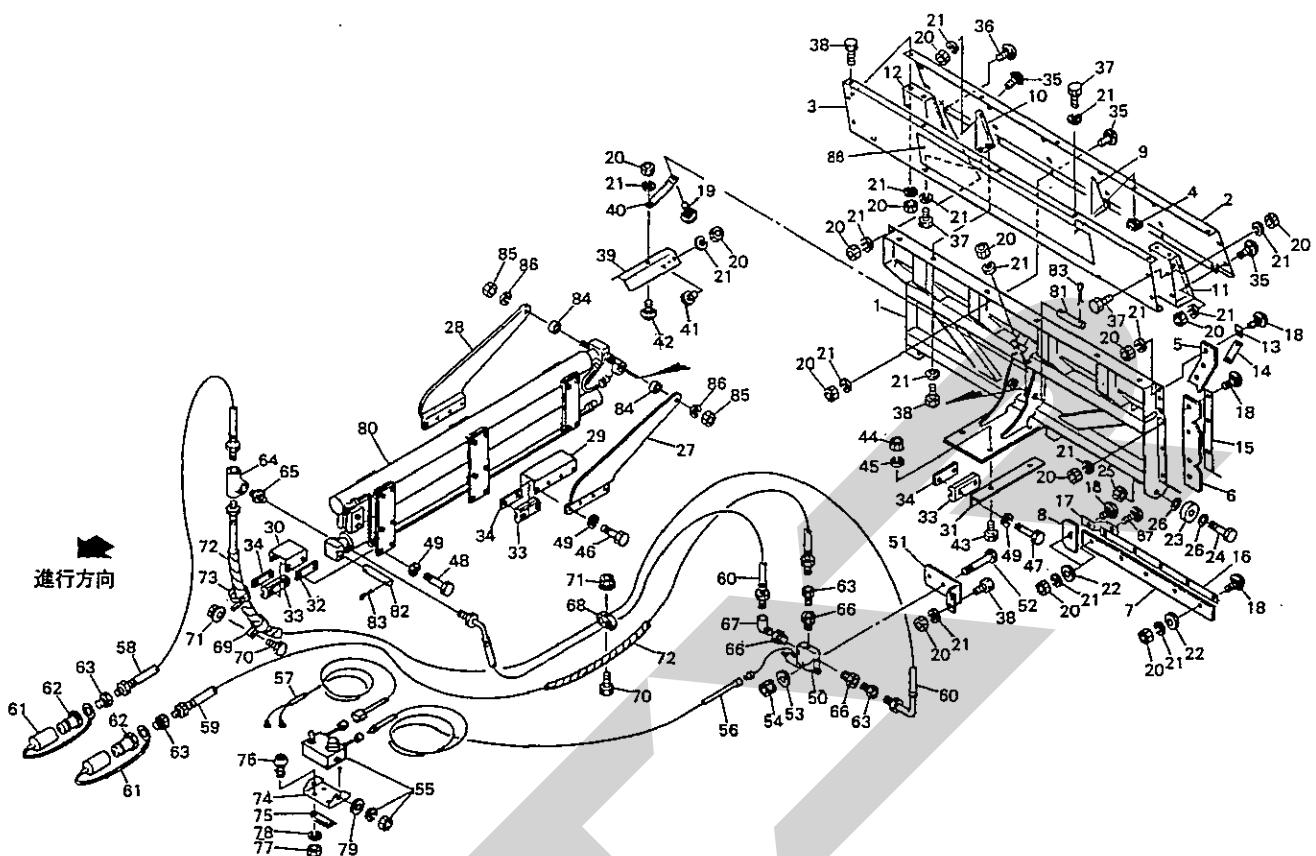
**THM8000M-10000M-12000M
ハイドロマニュアスプレッダ**

プッシュゲート

| 見出番号 | 部品番号 | 部品名称 | 數 | 備考 |
|------|-------------|--------------------------|----|----------------|
| 21 | WSA10 | バネザガネ 3ゴウ M10 | 71 | THM8000, 10000 |
| | WSA10 | バネザガネ 3ゴウ M10 | 73 | THM12000 |
| 22 | 044098500M | ワッシャ; 10.5×3.2 | 14 | |
| 23 | 1167080000 | ガイドローラ | 2 | |
| 24 | BZ14060 | ボルト 8.8 M14×60 | 2 | |
| 25 | NZ14 | ナット 8.2シュー M14 | 2 | |
| 26 | WRA14 | ヒラザガネ M14 | 4 | |
| 27 | 116845000D | サポート; L | 1 | |
| 28 | 116846000D | サポート; R | 1 | |
| 29 | 115062000M | チャンネル | 1 | |
| 30 | 115078000M | チャンネル | 2 | |
| 31 | 115069000D | ガイドCP | 2 | |
| 32 | 116891000M | プレート | 4 | |
| 33 | 1150720000 | スライダ | 12 | |
| 34 | 115073000M | プレート | 12 | |
| 35 | 000450000M | カクネボルト; M10×20 | 16 | |
| 36 | 000451000M | カクネボルト; M10×25 | 2 | |
| 37 | BSZ10020 | コガタボルト 7 M10×20 | 13 | |
| 38 | BSZ10025 | コガタボルト 7 M10×25 | 10 | |
| 39 | 1167190000 | カバー | 1 | |
| 40 | 116720000M | ステー | 1 | |
| 41 | BSZ10020 | コガタボルト 7 M10×20 | 2 | |
| 42 | 000450000M | カクネボルト; M10×20 | 1 | |
| 43 | BZ16050 | ボルト 8.8 M16×50 | 4 | |
| 44 | NZ16 | ナット 8.2シュー M16 | 4 | |
| 45 | WSA16 | バネザガネ 3ゴウ M16 | 4 | |
| 46 | BZ12055 | ボルト 8.8 M12×55 | 8 | |
| 47 | BZ12050 | ボルト 8.8 M12×50 | 8 | |
| 48 | BZ12070 | ボルト 8.8 M12×70 | 8 | |
| 49 | WSA12 | バネザガネ 3ゴウ M12 | 24 | |
| 50 | 116921000D | フローデバイダバルブCP | 1 | |
| 51 | 1167110003 | ブラケット | 1 | |
| 52 | BZ06060 | ボルト 8.8 M6×60 | 2 | |
| 53 | WRA06 | ヒラザガネ M6 | 2 | |
| 54 | NP06 | スプリングナット M6 | 2 | |
| 55 | 1169220000 | コントロールボックスCP | 1 | |
| 56 | 1167090000 | コード | 1 | |
| 57 | 0821432000 | コード | 1 | |
| 58 | KH0602500AB | ユアツホース; 3/8×2500 1-S1 | 1 | |
| 59 | KH0604300AB | ユアツホース; 3/8×4300 1-S1 | 1 | |
| 60 | KH0604000BD | ユアツホース; 3/8×4000 S1-S901 | 2 | |
| 61 | 0007781000 | カプラキャップ; 1/2 | 2 | |
| 62 | CLF40M | カプラ オス PT1/2 | 2 | |
| 63 | 2081-08-06 | ブッシング PT1/2×PT3/8 | 4 | |
| 64 | 2091-06 | ティー PT3/8 | 1 | |
| 65 | 2083-06 | ニップル PT3/8 | 1 | |
| 66 | 4043-12-08 | UNFブッシング 1 1/16-1/2 | 3 | |
| 67 | 2088-06-08 | メスオスエルボ PT3/8×PT1/2 | 1 | |
| 68 | LNG31515 | ホースクランプ; LNG 3-15/15 | 5 | |
| 69 | LNG315 | ホースクランプ; LNG 3-15 | 2 | |
| 70 | BZ06045 | ボルト 8.8 M6×45 | 7 | |
| 71 | NNF06 | フランジナイロンナット M6 | 7 | |
| 72 | 0749681000 | スパイラルチューブ; 500 | 5 | |
| 73 | ILT250 | インシュロックタイ 4.8×251 | 2 | |
| 74 | 1169230000 | ブラケット | 1 | |

**THM8000M・10000M・12000M
ハイドロマニュアスプレッダ**

プッシュゲート

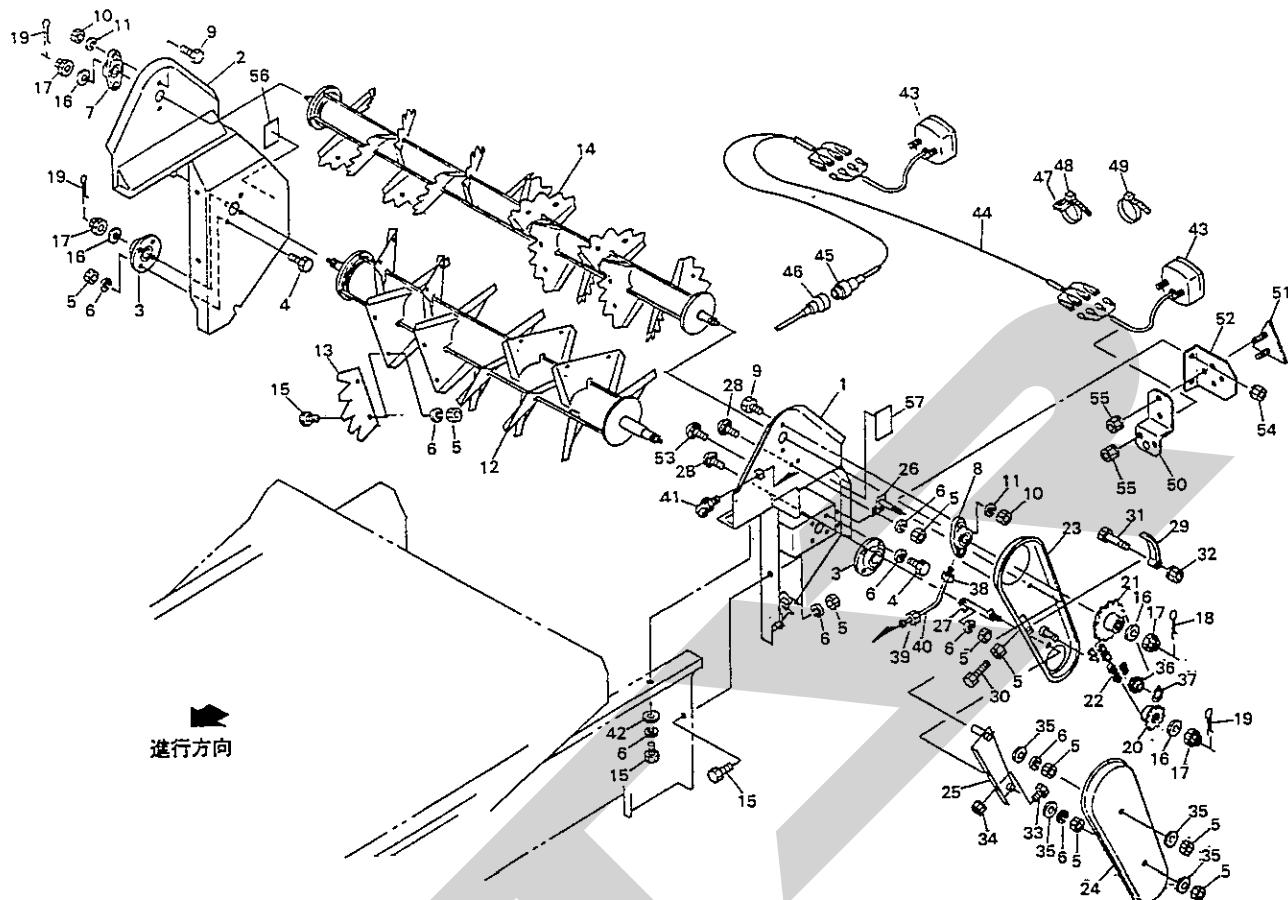


13028-1

| 見出番号 | 部品番号 | 部品名称 | 個数 | 備考 |
|------|------------|-------------------------|----|-----------------|
| 75 | 0853120000 | マグネット | 2 | |
| 76 | CP03010 | ナナベコネジ M3×10 | 4 | |
| 77 | NA03 | ナット 4 2シュー M3 | 4 | |
| 78 | WS03 | バネザガネ 2ゴウ M3 | 4 | |
| 79 | WRA08 | ヒラザガネ M8 | 2 | |
| 80 | 1162470000 | シリンドラ; CWP 80×4200×1740 | 1 | THM8000 |
| | 1162460000 | シリンドラ; CWP 80×4950×1990 | 1 | THM10000, 12000 |
| 81 | 115065000M | ピン | 1 | |
| 82 | 115344000M | ピン | 1 | |
| 83 | PC063056 | ワリピン 6.3×56 | 4 | |
| 84 | 116567000M | カラーラ; 31×19 | 2 | |
| 85 | NZ20 | ナット 8 2シュー M20 | 2 | |
| 86 | WSA20 | バネザガネ 3ゴウ M20 | 2 | |
| 87 | BR10045 | カクネマルB 4.6 A1 M10×45 | 2 | |
| 88 | 1165440000 | ラベル; ハイドロマニュア | 1 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

**THM8000M・10000M・12000M
ハイドロマニュアスプレッダ**

マニュアピータ・デンソウヒン

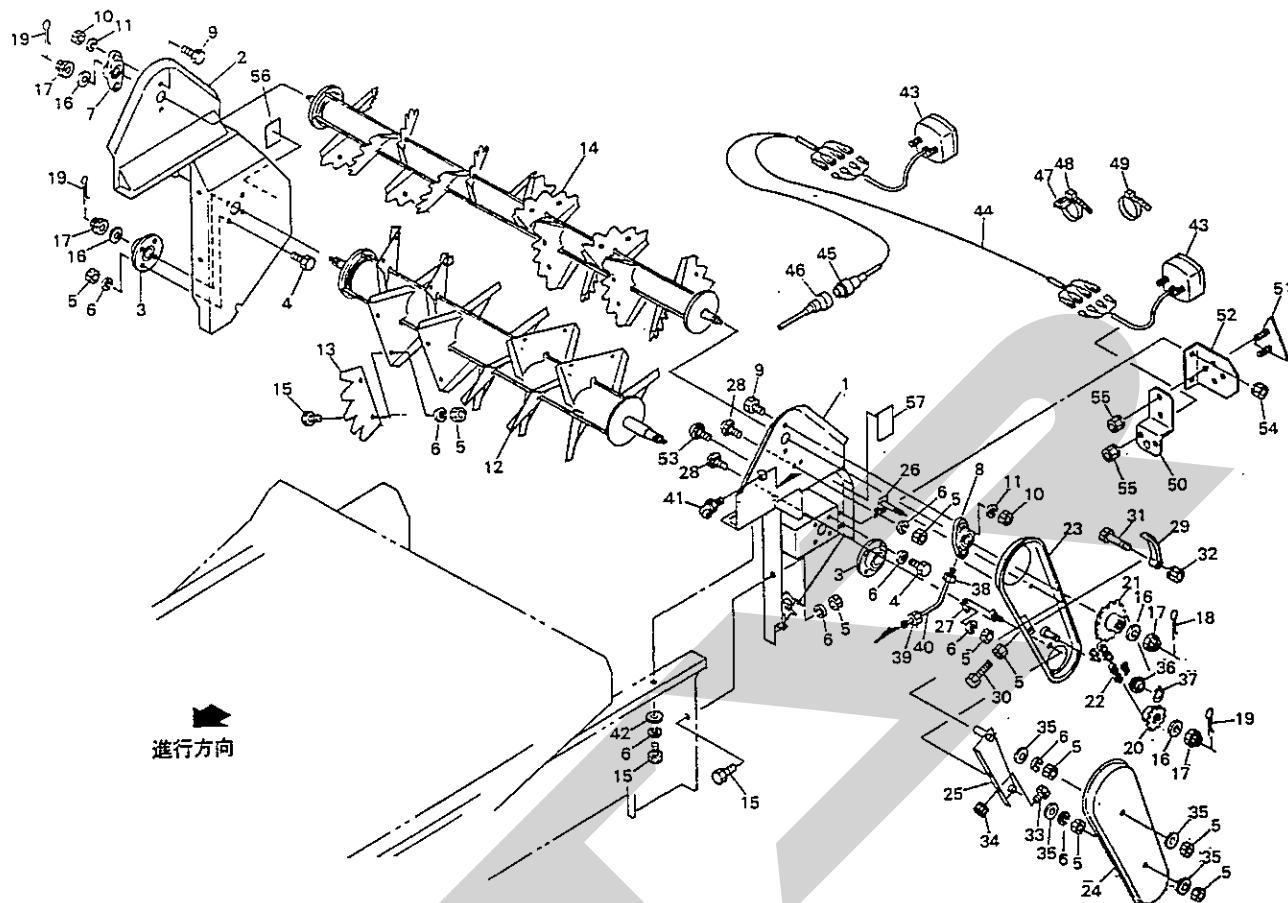


13029

| 部品番号 | 部品名 称 | 数 | 備 考 |
|------|-----------------------------------|----|-----|
| 1 | ビータフレーム C P ; L | 1 | |
| 2 | ビータフレーム C P ; R | 1 | |
| 3 | JUCFC208D1 ベアリングユニット UCFC208D1 | 2 | |
| 4 | BZ12050 ボルト 8.8 M12×50 | 8 | |
| 5 | NZ12 ナット 8.2シュー M12 | 49 | |
| 6 | WSA12 バネザガネ 3ゴウ M12 | 52 | |
| 7 | JUCFL207D1 ベアリングユニット UCFL207D1 | 1 | |
| 8 | JUCFL207 ベアリングユニット UCFL207 | 1 | |
| 9 | BZ14040 ボルト 8.8 M14×40 | 4 | |
| 10 | NZ14 ナット 8.2シュー M14 | 4 | |
| 11 | WSA14 バネザガネ 3ゴウ M14 | 4 | |
| 12 | 114920000D メインビータ C P | 1 | |
| 13 | 115190000D ブレード | 16 | |
| 14 | 116533000D アッパビータ C P | 1 | |
| 15 | BZ12030 ボルト 8.8 M12×30 | 38 | |
| 16 | 080456000M ザガネ | 4 | |
| 17 | NC2L20150 キャッスルナット 2シュヒク M20×1.50 | 4 | |
| 18 | PC040040 ワリピン 4×40 | 1 | |
| 19 | PC040025 ワリピン 4×25 | 3 | |
| 20 | 1151280003 スプロケット；50×21T | 1 | |
| 21 | 0603000003 スプロケット；RS50×32T | 1 | |
| 22 | LA50110 ローラチェーン 50×110L | 1 | |
| 23 | 1151240003 カバー C P | 1 | |
| 24 | 0754881003 カバー | 1 | |
| 25 | 115129100M ブラケット C P | 1 | |

**THM8000M・10000M・12000M
ハイドロマニュアスプレッダ**

マニュアピータ・デンソウヒン

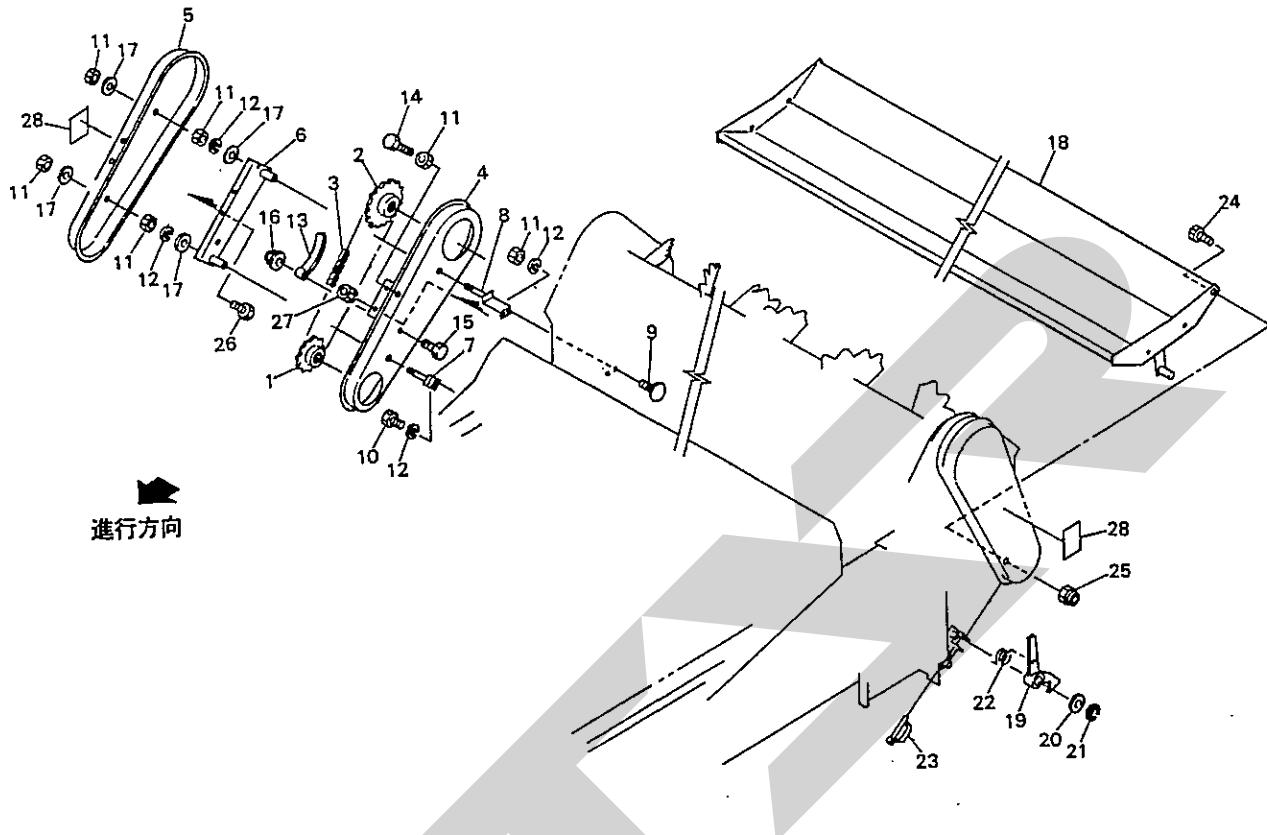


13029

| 品番 | 部品番号 | 部品名称 | 数 | 備考 |
|----|------------|--------------------|----|----|
| 26 | 080366000M | ブラケットCP | 1 | |
| 27 | 116489000M | ブラケットCP | 1 | |
| 28 | 069544000M | カクネボルト; M12×25 | 4 | |
| 29 | 0605964006 | テンショナ | 1 | |
| 30 | BZI12100 | ボルト 8.8 ゼン M12×100 | 1 | |
| 31 | BSZ10065 | コガタボルト 7 M10×65 | 1 | |
| 32 | NNF10 | フランジナイロンナット M10 | 1 | |
| 33 | BSZ08020 | コガタボルト 7 M8×20 | 2 | |
| 34 | NSP08 | コガタスプリングナット 4 M8 | 2 | |
| 35 | WRA12 | ヒラザガネ M12 | 4 | |
| 36 | 081267000M | テンションローラCP | 1 | |
| 37 | DC017 | Cガタトメワジク 17 | 1 | |
| 38 | EWK864106 | S Fツギテ 4×M6 | 1 | |
| 39 | EWK869932 | S Fツギテ 4×1/8 | 1 | |
| 40 | 0888971000 | キュウユホースCP; 150 | 1 | |
| 41 | ONCS1 | グリースニップル C PT 1/8 | 1 | |
| 42 | 042783600M | ワッシャ; 13×3.2 | 2 | |
| 43 | 1125520000 | リヤランプ; 3F | 2 | |
| 44 | 1163510000 | コード; 11500×3200 | 1 | |
| 45 | 1125540000 | 7ポールピン; 12V | 1 | |
| 46 | 1125550000 | 7ポールソケット; 12V | 1 | |
| 47 | 1038750000 | コンベックスベース | 15 | |
| 48 | ILT150 | インシュロックタイ 3.5×152 | 15 | |
| 49 | ILT300 | インシュロックタイ 4.8×301 | 5 | |
| 50 | 1112690000 | ブラケット | 2 | |

THM8000M・10000M・12000M
ハイドロマニュアスプレッダ

マニュアビータ

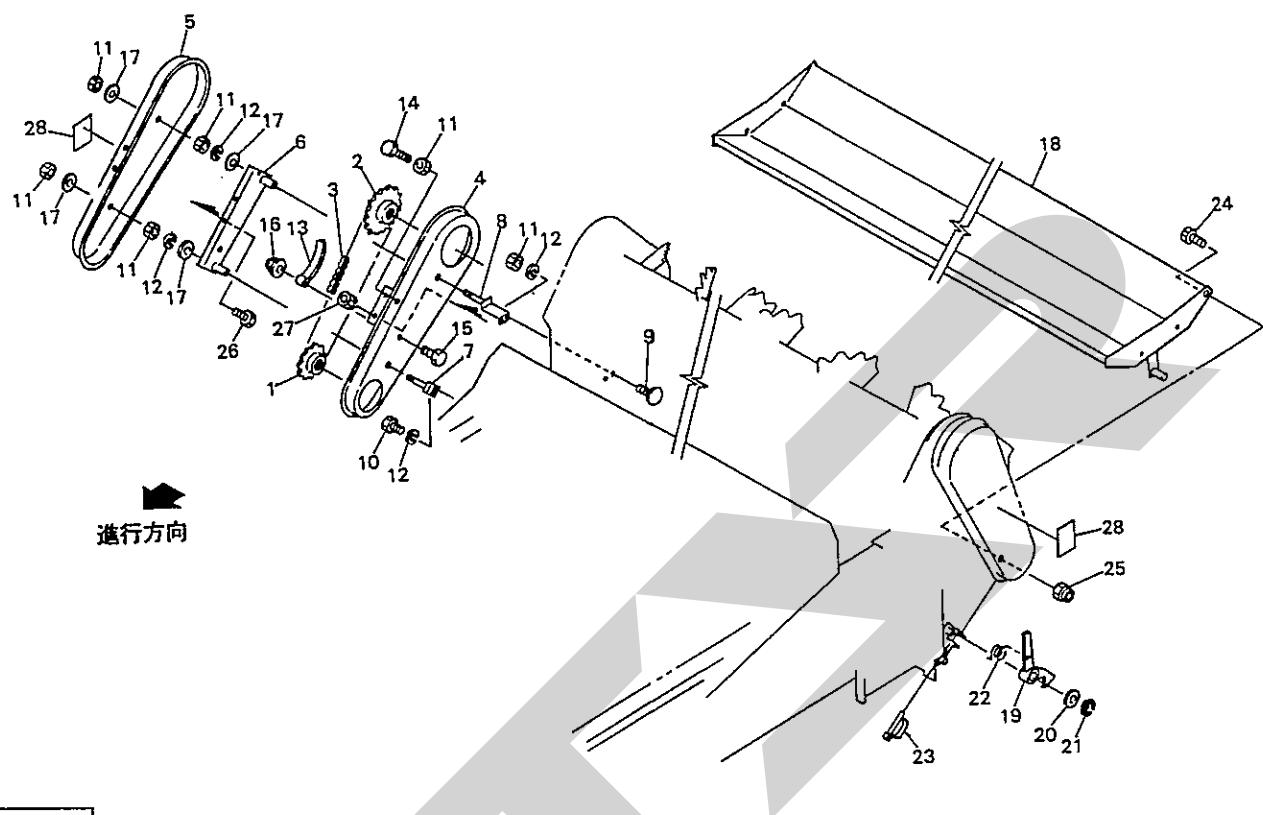


13030

| 見出番号 | 部品番号 | 部品名称 | 数 | 備考 |
|------|------------|-----------------------|---|----|
| 1 | 0888580003 | スプロケット | 1 | |
| 2 | 1151270003 | スプロケット；80×22T | 1 | |
| 3 | LAES80068 | ローラチェーン S80×68L エンドレス | 1 | |
| 4 | 1151221003 | カバーCP | 1 | |
| 5 | 0754881003 | カバー | 1 | |
| 6 | 115024100M | ブラケットCP | 1 | |
| 7 | 095568000M | ブラケットCP | 1 | |
| 8 | 095877000M | ブラケットCP | 1 | |
| 9 | 069544000M | カクネボルト；M12×25 | 2 | |
| 10 | BZ12030 | ボルト 8.8 M12×30 | 2 | |
| 11 | NZ12 | ナット 8.2シュー M12 | 7 | |
| 12 | WSA12 | バネザガネ 3ゴウ M12 | 6 | |
| 13 | 0605964006 | テンショナ | 1 | |
| 14 | BZI12100 | ボルト 8.8 ゼン M12×100 | 1 | |
| 15 | BSZ10065 | コガタボルト 7 M10×65 | 1 | |
| 16 | NNF10 | フランジナイロンナット M10 | 1 | |
| 17 | WRA12 | ヒラザガネ M12 | 4 | |
| 18 | 1150071003 | マニュアパンCP | 1 | |
| 19 | 084785200M | フックCP | 2 | |
| 20 | WRA16 | ヒラザガネ M16 | 2 | |
| 21 | DE015 | Eガタトメワ 15 | 2 | |
| 22 | 084907000M | スプリング | 2 | |
| 23 | 114931000M | デルタピン；13 | 2 | |
| 24 | BZ16035 | ボルト 8.8 M16×35 | 2 | |
| 25 | NN16 | ナイロンナット M16 | 2 | |

THM8000M・10000M・12000M
ハイドロマニュアスプレッダ

マニュアピータ

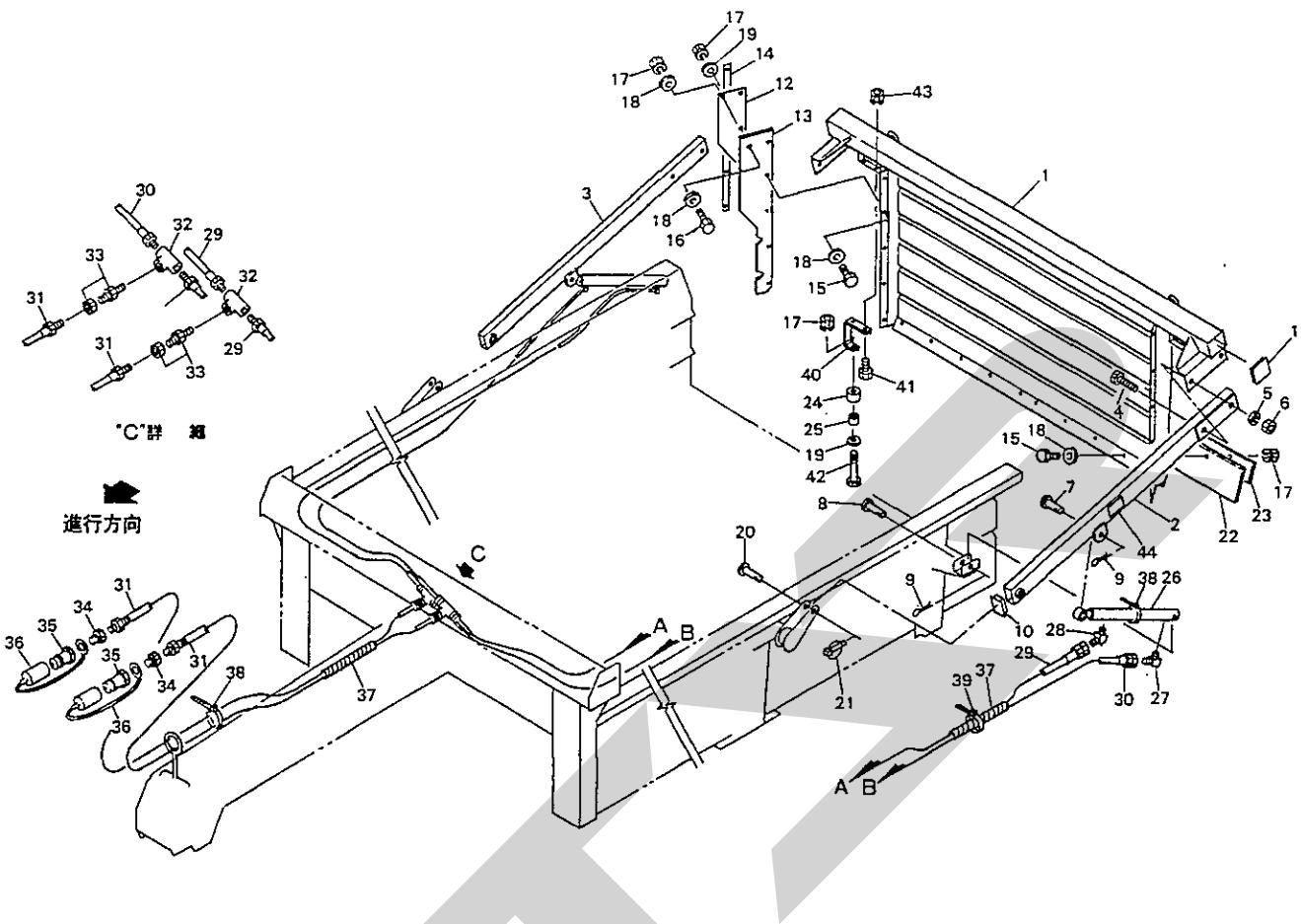


13030

| 見出番号 | 部品番号 | 部品名稱 | 備考 |
|------|------------|------------------|----|
| 26 | BSZ08020 | コガタボルト 7 M8×20 | 2 |
| 27 | NSP08 | コガタスプリングナット 4 M8 | 2 |
| 28 | 1061710000 | ラベル；ケイコク 8 | 2 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

THM8000M・10000M・12000M
ハイドロマニュアスプレッダ

パワーゲート

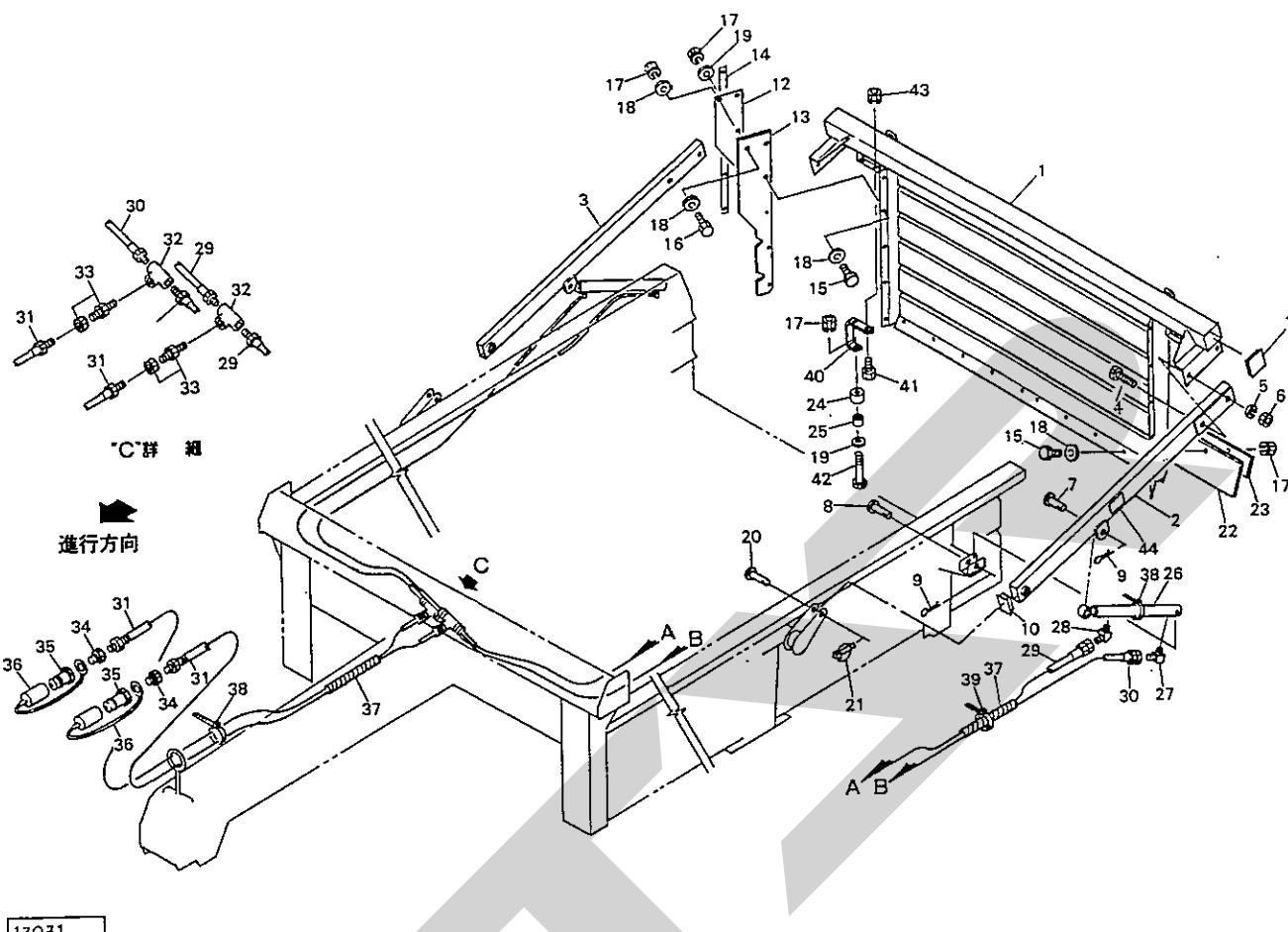


13031

| 見出番号 | 部品番号 | 部品名称 | 數 | 備考 |
|------|------------|------------------|----|----|
| 1 | 116491000M | ゲートCP | 1 | |
| 2 | 116506000M | アームCP；L | 1 | |
| 3 | 116505000M | アームCP；R | 1 | |
| 4 | BZ12080 | ボルト 8.8 M12×80 | 4 | |
| 5 | WSA12 | バネザガネ 3ゴウ M12 | 4 | |
| 6 | NZ12 | ナット 8.2シュー M12 | 4 | |
| 7 | 000099000M | ピン；B20×75 | 2 | |
| 8 | 000084100M | ピン；B20×80 | 2 | |
| 9 | PC040040 | ワリピン 4×40 | 4 | |
| 10 | CAP100050 | キャップ 100×50×3.2 | 2 | |
| 11 | CAP100100 | キャップ 100×100×4.5 | 2 | |
| 12 | 115384000M | プレート | 2 | |
| 13 | 1153851000 | ラバー | 2 | |
| 14 | 087770000M | プレート | 2 | |
| 15 | BSZ08030 | コガタボルト 7 M8×30 | 22 | |
| 16 | BSZ08025 | コガタボルト 7 M8×25 | 2 | |
| 17 | NSP08 | コガタスプリングナット 4 M8 | 24 | |
| 18 | 080414100M | ワッシャ；8 | 24 | |
| 19 | WRA08 | ヒラザガネ M8 | 12 | |
| 20 | 116510000M | ピン；20×92 | 2 | |
| 21 | 000739000M | リンチピン；9 | 2 | |
| 22 | 1166130000 | ゴムプレート | 1 | |
| 23 | 116526000M | プレート | 1 | |
| 24 | 0446211000 | ショックアブソーバ；A | 2 | |
| 25 | 044617100M | カラー | 2 | |

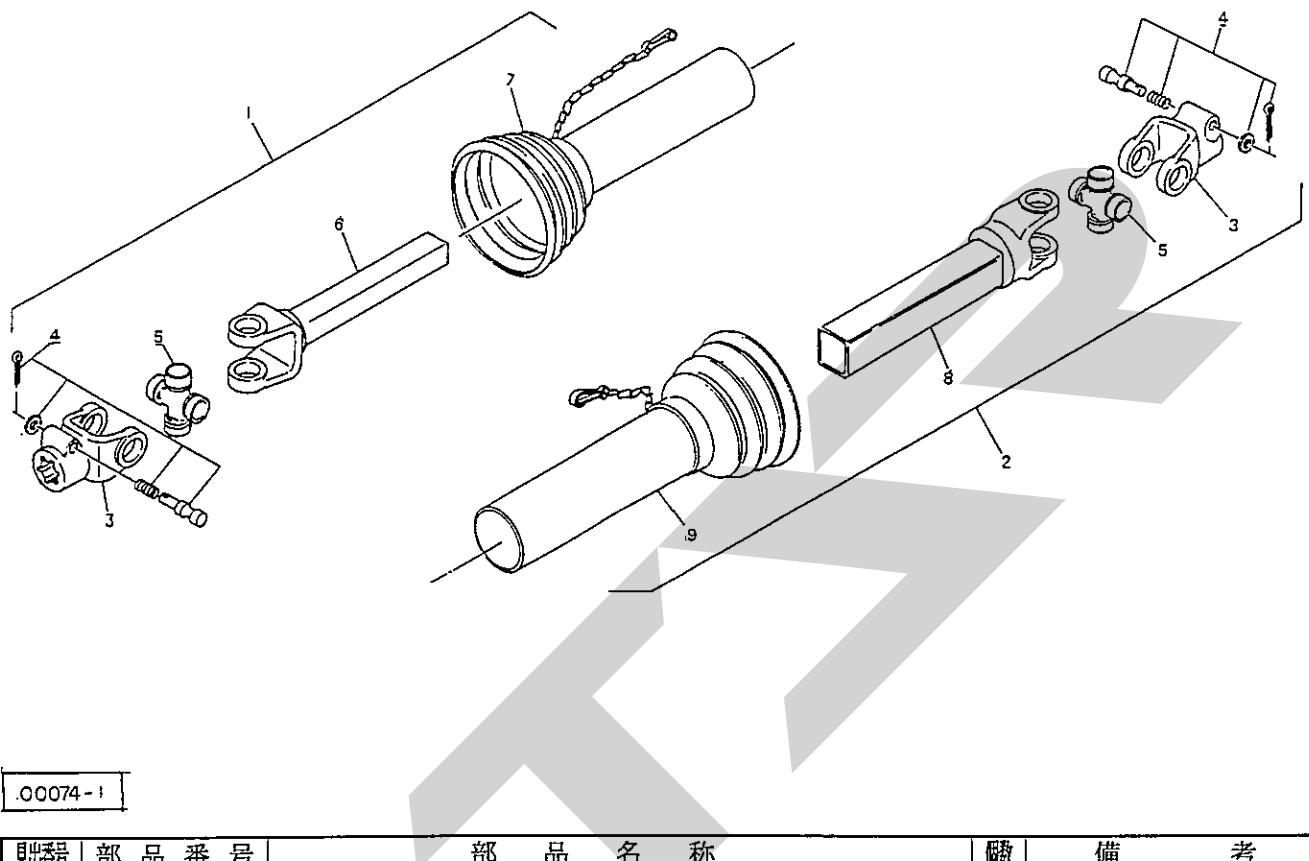
THM8000M-10000M-12000M
ハイドロマニュアスプレッダ

パワーゲート



13031

| 見出番号 | 部品番号 | 部品名称 | 備考 |
|------|-------------|---------------------------|------------------|
| 26 | 1151650000 | シリンドラ； CWP 40×500×670 | 2 |
| 27 | 1033-04-06 | ホースエルボ PF 1/4×PT 3/8 | 2 |
| 28 | 1035-04-06 | ホースエルボ PF 1/4×PT 3/8 | 2 |
| 29 | KH0405600BP | ユアツホース； 1/4×5600 S 1-4 | 2 |
| 30 | KH0406300BP | ユアツホース； 1/4×6300 S 1-4 | 2 |
| 31 | KH0403500AP | ユアツホース； 1/4×3500 1-4 | 2 |
| 32 | 2091-04 | ティー PT 1/4 | 2 |
| 33 | 9015-04 | ホースカクヘキニップル PF 1/4×PT 1/4 | 2 |
| 34 | 2081-08-04 | ブッシング PT 1/2×PT 1/4 | 2 |
| 35 | CLF40M | カプラ オス PT 1/2 | 2 |
| 36 | 0007781000 | カプラキャップ； 1/2 | 2 |
| 37 | 0749681000 | スパイラルチューブ | 5 |
| 38 | ILT380 | インシュロックタイ 7.5×382 | 7 |
| 39 | ILT200 | インシュロックタイ 4.7×202 | 14 |
| 40 | 115383100M | ブラケット | 2 THM8000, 10000 |
| 41 | BSZ08030 | コガタボルト 7 M8×30 | 2 THM8000, 10000 |
| 42 | BSZ08040 | コガタボルト 7 M8×40 | 2 THM8000, 10000 |
| 43 | NSP08 | コガタスプリングナット 4 M8 | 4 THM8000, 10000 |
| 44 | 1062450000 | ラベル； ケイコク 23 | 2 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |



.00074-1

| 部品番号 | 部品名称 | 備考 |
|------|-------------------------------|----|
| ASY | JME060ASY ジョイント クミ ME-060 | 1 |
| 1 | JME0601ASY ジョイント インナクミ ME-060 | 1 |
| 2 | JME0602ASY ジョイント アウタクミ ME-060 | 1 |
| 3 | JPYME1 ピンツキヨーク (ME) | 2 |
| 4 | JPCKASY クランプピン クミ (14) | 2 |
| 5 | JMEASY スパイダ (ME) | 2 |
| 6 | JPYME0602 バイツキヨーク インナ ME-060 | 1 |
| 7 | JME0603 アンゼンカバー インナ ME-060 | 1 |
| 8 | JPYME0603 バイツキヨーク アウタ ME-060 | 1 |
| 9 | JME0604 アンゼンカバー アウタ ME-060 | 1 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |







本 社 066-8555 千歳市上長都1061番地2
TEL 0123-26-1123
FAX 0123-26-2412

千歳営業所 066-8555 千歳市上長都1061番地2
TEL 0123-22-5131
FAX 0123-26-2035

旭川営業所 070-8004 旭川市神楽4条9丁目3番31号
TEL 0166-61-6131
FAX 0166-62-8985

豊富出張所 098-4100 天塙郡豊富町字上サロベツ1191番地
TEL 0162-82-1932
FAX 0162-82-1696

帯広営業所 080-2462 带広市西22条北1丁目12番地
TEL 0155-37-3080
FAX 0155-37-5187

北見出張所 090-0001 北見市小泉302
TEL 0157-24-3880
FAX 0157-61-1344

中標津営業所 086-1152 標津郡中標津町北町2丁目16番2
TEL 01537-2-2624
FAX 01537-3-2540

花巻営業所 025-0312 岩手県花巻市二枚橋第三地割333-1
TEL 0198-26-5741
FAX 0198-26-5746

仙台営業所 985-0845 宮城県多賀城市町前2丁目4番27号
TEL 022-367-4573
FAX 022-367-4846

小山営業所 323-0158 栃木県小山市梁2512-1
TEL 0285-49-1500
FAX 0285-49-1560

名古屋営業所 480-0102 愛知県丹羽郡扶桑町大字高雄字南屋敷191
TEL 0587-93-6888
FAX 0587-93-5416

松本出張所 399-0033 長野県松本市大字笛賀5824-5
TEL 0263-26-5731
FAX 0263-26-5761

岡山営業所 700-0973 岡山県岡山市下中野704-103
TEL 086-243-1147
FAX 086-243-1269

熊本営業所 862-0939 熊本県熊本市長嶺南1丁目2番1号
TEL 096-381-7222
FAX 096-384-3525

都城営業所 885-0004 宮崎県都城市都北町3537-1
TEL 0986-38-1045
FAX 0986-38-4644